



国立大学法人 奈良教育大学

2014年 大学概要

Nara University of Education
2014 CAMPUS GUIDE

目次 CONTENTS

学長挨拶／歴代学長	3
President message / Successive Presidents	
沿革	4
Our history	
大学の目的・大学の基本的な目標	6
The Aims of the University / Core Objective	
大学の特色	7
University Characteristics	
教育研究組織	8
Academic Organization	
取得可能な教員免許状・資格	9
Available Teaching Certificates and Qualifications	
法人運営組織／役職員	10
Administrative Organization of Corporation / Executives	
経営協議会委員／教育研究評議会評議員／事務局	11
Management Council / Council Education and Research / Bureau Offices	
職員現員	12
The Number of University Staff	
学生数	13
The Number of Students	
平成 25 年度までの卒業・修了者数（累計）	14
Total number of alumni and alumnae	
平成 26 年 3 月卒業・修了者の進路状況	15
Job Placement Statistics 2013	
平成 26 年度入学状況	16
The Number of Newly-Enrolled Students 2014	
奨学制度	17
Tuition Reimbursement Program	
国際交流	18
International Academic Exchange	
国際交流協定／ユネスコスクール	19
International Academic Exchange / The UNESCO Associated Schools Project Network (ASPnet)	
地域交流	20
Community Interaction	
平成 26 年度学生企画活動支援事業／教育研究に係る連携協定	21
Student Activities Support Project 2014 / Education Agreement	
単位互換に係る連携協定／双方向遠隔授業／地域連携／広報誌・刊行物紹介	22
Credit Exchange / Interactive Distance Education / Local Collaboration / Pamphlets and Publications	
奨学寄附金受入状況／科学研究費補助金採択状況／特別教育研究経費採択状況	23
Scholarship Donations Received / Acceptance of Application For Grant-in-Aid for Scientific Research / Acceptance of Special Education and Research Funds	
平成 26 年度 収入・支出予定額／土地・建物／施設の整備状況	24
Revenue and Expenditure in Fiscal Year 2014 / Land and Buildings / Upkeep of Facilities	
教育研究支援機構／図書館	25
Educational and Academic Support Organization / University Library	
次世代教員養成センター	26
Teacher Education Center for the Future Generation	
国際交流留学センター／自然環境教育センター	27
Center for Intercultural Exchange and Studies / Center for Natural Environment Education	
特別支援教育研究センター／理数教育研究センター	28
Research Center of Special Needs Education / Center for Educational Research of Science and Mathematics	
保健センター／福利厚生施設	29
Health Care Center / Student Welfare and Guidance Facilities	
附属学校部	31
Attached Schools	
建物配置図	32
Campus Map	
部局等所在地	34
Location of Administration Offices and School Buildings	
学年暦	35
Academic Year	
奈良教育大学所在地略図	
University Location Map	



奈良教育大学イメージキャラクター

The mascot of N.U.E.

なつきょん（平成 20 年制定）

【制作者】

デザイン 萩田菜穂子さん

（平成 19 年度教育学部卒業生）

【愛称】

石川康恵さん（大学院）

松原正之さん（教育学部）

近藤花梨さん（教育学部）

※ 所属は制定時

◆ コンセプト

創立 120 周年を記念して誕生したイメージキャラクター「なつきょん」。奈良のシンボルであるシカをモチーフに、教育大学の「育つ・育てる」というイメージを角の新芽（ふたば）に表現しています。



学章

The school badge of N.U.E.

本学学章は、「大学」の文字を中央に、その左右は天平雲をモチーフにしたデザインとなっています。昭和 25 年制定。



シンボルマーク

The emblem of N.U.E.

天平雲（てんびょうぐも）

制作者 田中 一光氏（1930～2002）
奈良市出身 グラフィックデザイナー

◆ コンセプト

寧楽書院からの伝統を受け継ぎ、教育者を育成する国立大学として、古都奈良に位置するという伝統をふまえて、現在使われている雲のマークをモチーフに、これを現代的に昇華するようにデザインしました。この雲は世界を結び、人と人を結ぶかけ橋となる人材をそだてる奈良教育大学にふさわしい、シンボルマークとなるよう、軽快でしかも品位あるかたちを追求しました。（文：田中一光氏・平成 11 年）

学長挨拶 President message

本学は、明治21(1888)年に奈良県尋常師範学校として創設されて以来、昭和24(1949)年に新制大学として奈良学芸大学が設置され、奈良教育大学と改称した後、平成16(2004)年に“国立大学法人 奈良教育大学”となりました。この間、歴史豊かな古都奈良にある教員養成大学として、「学芸の理論とその応用とを教授研究し、高い知性と豊かな教養とを備えた人材、特に有能な教育者を育てるとともに、この地方に特色のある文化の向上を図ること」を目的とし、120有余年にわたって数多くの有能な教員を世に送り出して参りました。

昨年、本学創設以来の伝統を踏まえて、「奈良県教育委員会等との組織的な連携・協働により、地域密着型を目指す大学として、義務教育諸学校に関する地域の教員養成機能の中心的役割を担うとともに奈良県における教育研究や社会貢献活動等を通じて我が国の教育の発展・向上に寄与することを基本的な目標とし、実践型教員養成機能への質的転換を図るものとする。」という新たな時代の要請に応えるミッションを定めました。

本学は、「主体的に学び、学びを振り返り、成長し続ける教員の養成」を重視し、教育課程における資質能力目標基準(カリキュラム・フレームワーク)を設定して教員の資質能力の向上と専門性の獲得を目指した教育を行っています。大学における学びと教職の専門性を認識する初年次教育科目群(大学での学び入門、専修基礎ゼミ、教職入門、現代教師論)、豊かな人間力の基礎となる教養科目(「社会と文化」、「人間と科学」、「教育とキャリア」の3区分構成)の充実とともに、持続可能な開発のための教育(ESD)に関する科目等を設定しています。自覚的な活動と学修を通じて教科指導の専門的力量を修得するとともに、教育臨床的力量、多様な課題への対応力を実践的に高めることを重視して、本学の特色ある分野での学びを深める資格・特色教育プログラム(スーパーサイエンスティーチャー、スクールサポーター、こどもサポーター、食育等)を設定し、その学びを認証する制度を拡充しました。さらに、教育委員会や学校現場と連携し、学生が自主的に参加する学校支援活動やボランティア活動などを組織的に支援して教育の理論や教科の専門性を教育の場で実践的に生かすことができる教員の養成に力を入れています。

昨年、京阪奈三教育大学連携による教員養成・研修高度化事業の連携拠点として、「次世代教員養成センター」を本学に設置しました。同センターには情報教育部門とESD・課題探究教育部門を置き、ICTをツールとして活用する能力、主体的に学び自ら答えを見いだすプロセスを重視して、基礎的な人間力とともに、新たな課題の解決に向けて主体的、実践的に対応できる力量をもった21世紀型の教員としての成長を支援します。

本学は、教師教育の拠点として、教養に裏打ちされた豊かな人間性と高度な専門的力量を備え、学校教育の場で活躍できる高度専門職業人としての教員の養成に努めて参ります。皆様方のご助言とご支援をお願い申し上げます。

本概要は、本学の現状や取組を図表や数値データ等でわかりやすく提示するものとして、毎年発行しております。本学ホームページ(<http://www.nara-edu.ac.jp/>)とともに本学をご理解いただくための資料としてご活用いただければ幸いです。

平成26年(2014)年7月1日
国立大学法人 奈良教育大学長

長友 恒人



奈良教育大学長
President
長友 恒人
Nagatomo Tsuneto

歴代学長 Successive Presidents

氏 名	在 任 期 間
落合 太郎 Ochiai Taro	昭和 24.5.31 ~昭和 29.3.31 May. 31, 1949 - Mar. 31, 1954
能勢 朝次 Nose Asaji	昭和 29.4.1 ~昭和 30.2.24 Apr. 1, 1954 - Feb. 24, 1955
宮本 陸治 (事務取扱) Miyamoto Mutsuji	昭和 30.2.25 ~昭和 30.9.30 Feb. 25, 1955 - Sep. 30, 1955
稲荷山 資生 Inariyama Sukeo	昭和 30.10.1 ~昭和 46.9.30 Oct. 1, 1955 - Sep. 30, 1971
井上 智勇 Inoue Chiyu	昭和 46.10.1 ~昭和 52.9.30 Oct. 1, 1971 - Sep. 30, 1977
小林 章 Kobayashi Akira	昭和 52.10.1 ~昭和 58.9.30 Oct. 1, 1977 - Sep. 30, 1983
藤永 太一郎 Fujinaga Taichiro	昭和 58.10.1 ~平成元年 9.30 Oct. 1, 1983 - Sep. 30, 1989
後藤 桐 Goto Shigeru	平成元. 10.1 ~平成 5.9.30 Oct. 1, 1989 - Sep. 30, 1993
赤井 達郎 Akai Tatsuro	平成 5.10.1 ~平成 11.9.30 Oct. 1, 1993 - Sep. 30, 1999
大久保 哲夫 Okubo Tetsuo	平成 11.10.1 ~平成 15.9.30 Oct. 1, 1999 - Sep. 30, 2003
柳澤 保徳 Yanagisawa Yasunori	平成 15.10.1 ~平成 21.9.30 Oct. 1, 2003 - Sep. 30, 2009
長友 恒人 Nagatomo Tsuneto	平成 21.10.1 ~現在 Oct. 1, 2009 -





沿革

Our history

明治7年 6月 4日	教員伝習所として興福寺内に「寧楽書院」を創設
明治8年 3月 1日	伝習所を奈良（小学）師範学校と改称
明治21年 7月31日	奈良県尋常師範学校を創設し、校舎は奈良町大字登大路 23 番地の公園地借用（同年 11 月 18 日開校式）
明治31年 4月 1日	師範教育令により、奈良県尋常師範学校を奈良県師範学校と改称
明治38年 4月 1日	奈良県女子師範学校を創設（奈良県師範学校女子部を廃止）
昭和18年 4月 1日	師範教育令の改正により、奈良県師範学校及び奈良県女子師範学校が官立に移管、合併し、奈良師範学校と改称
昭和19年 4月 1日	奈良県青年師範学校教員養成所及び青年学校教員養成所臨時養成科が官立に移管、合併し、奈良青年師範学校と改称
昭和24年 5月31日	国立学校設置法の公布により、奈良師範学校及び奈良青年師範学校を包括し、奈良学芸大学を設置
昭和33年10月10日	大学が米軍キャンプ奈良C地区（現在地・高畑町）に移転
昭和41年 4月 1日	国立学校設置法の一部を改正する法律（昭和 41 年法律第 48 号）により、奈良教育大学と改称
昭和58年 4月 1日	大学院教育学研究科修士課程を設置
昭和63年11月18日	創立 100 周年記念式典を挙
平成4年 4月 1日	特殊教育特別専攻科情緒障害教育専攻を設置
平成7年 4月 1日	総合文化科学課程を設置
平成11年 4月 1日	学校教育教員養成課程を設置
	総合教育課程を設置（総合文化科学課程を廃止）
平成16年 4月 1日	国立大学法人法の公布により、国立大学法人奈良教育大学を設置
	大学院教育学研究科修士課程を改組
平成19年 4月 1日	特殊教育特別専攻科情緒障害教育専攻を特別支援教育特別専攻科情緒障害・発達障害教育専攻と改称
平成20年 4月 1日	大学院教育学研究科専門職学位課程（教職大学院）を設置
	大学院教育学研究科修士課程を改組
平成20年11月22日	創立 120 周年記念式典を挙
平成23年 3月24日	教育研究支援機構を設置、大学附置センターを再編
平成24年 4月 1日	教育学部を改組（入学定員 255 名すべてを学校教育教員養成課程で募集、総合教育課程の募集停止）
平成24年10月 1日	京阪奈三教育大学連携推進室を設置
平成26年 4月 1日	大学附置センターを再編



奈良師範学校 (明治 25 年)



師範学校附属小学校正門 (明治 43 年頃)



師範学校職員及び教生 (明治末期)

Jun. 4, 1874	Neiraku Shoin private school was established in the precincts of Kofukuji Temple. The private school was to meet the needs of training teachers and was also called Kyoin Densyuu-jo.
Mar. 1, 1875	The Kyoin Densyuu-jo was renamed Nara Normal School for Primary Education.
Jul. 31, 1888	Nara Prefectural Normal School for Primary Education was established. The campus for the school was a leased area of a park. The address of the park was 23 Nobori-Ohji, Oh-aza, Nara-machi. (The inauguration ceremony for the school was held on 18th November in the same year when it was established.)
Apr. 1, 1898	Nara Prefectural Normal School for Primary Education was renamed Nara Prefectural Normal School in accordance with Educational Acts for Normal Schools.
Apr. 1, 1905	Nara Prefectural Women's Normal School was established. (Accordingly, Women's Department of Nara Prefectural Normal School was abolished.)
Apr. 1, 1943	Nara Prefectural Normal School and Nara Prefectural Women's Normal School were nationalized and merged. Both of them, hereby, were renamed Nara Normal School. All these changes were made in accordance with the amendments for Educational Acts for Normal Schools.
Apr. 1, 1944	Teachers' Training Center of Nara Prefectural Young Men's School and Temporary Teachers' Training Department attached to the school were nationalized and merged. Hereby, they were renamed Young Men's Normal School of Nara Prefecture.
May 31, 1949	Nara Normal School and Young Men's Normal School of Nara prefecture were merged. Nara University of Liberal Arts, hereby, was established in accordance with Acts for Establishing National Schools.
Oct. 10, 1958	University Campus was transferred to Nara "C" Area allotted to American Occupation Forces. University Campus is still situated in the area (Takabatake-cho).
Apr. 1, 1966	Nara University of Liberal Arts was renamed Nara University of Education in accordance with the amendments for Acts for Establishing National Schools (Amendment No.48 in 1967) Training Course for Teachers for Handicapped Children was established.
Apr. 1, 1983	Graduate School of Education Master's Course was established.
Nov. 18, 1988	The Ceremony for Centennial Anniversary of Establishment of the University was held.
Apr. 1, 1992	Special Course for Teachers for Special Education (Postgraduate Course) Major of Education for Emotionally-Disturbed Children was established.
Apr. 1, 1995	Integrated Cultural Studies and Sciences Course was established.
Apr. 1, 1999	Department of Teacher Training and School Education was established. Department of Comprehensive Education was established.
Apr. 1, 2004	The National University Corporation Nara University of Education was established under the legislation of National University Corporation Law. Reorganization of the Graduate School of Education Master's Course.
Apr. 1, 2007	Special Course for Teachers for Special Education (Postgraduate Course) Major of Education for Emotionally-Disturbed Children was renamed Special Course for Teachers for Special Support Education Major of Education for Emotionally-Disturbed Children and Developmental Disable Children.
Apr. 1, 2008	School of Professional Development in Education was established. Reorganization of the Graduate School of Education Master's Course.
Nov. 22, 2008	The Ceremony for 120th Anniversary of Establishment of the University was held.
Mar. 24, 2011	Reorganized the University Affiliated Centers into the Educational and Academic Support Organization.
Apr. 1, 2012	Reorganization of the Faculty of Education. (Recruited entire admission capacity of 255 students to the Department of Teacher Training and School Education, and stopped recruiting for the Department of Comprehensive Education.)
Oct. 1, 2012	Office for Promoting Collaboration of Three Universities of Education in Kyoto, Osaka and Nara was established.
Apr. 1, 2014	Reorganized the University Affiliated Centers.

奈良の地で — 学び創造、



大学の目的

The Aims of the University

奈良教育大学は、学芸の理論とその応用とを教授研究し、高い知性と豊かな教養とを備えた人材、特に有能な教育者を育てるとともに、この地方に特色のある文化の向上を図ることを目的としています。

Our aim at the Nara University of Education is to teach and research both the theoretical and practical aspects of education and culture and to nurture education professionals who are both knowledgeable and experienced. We also enhance the local culture of our region.



大学の基本的な目標

Core Objective

奈良教育大学は、創立以来の学問・学芸を尊ぶ学風を継承し、高い知性と豊かな教養を備えた人材、とりわけ人間形成に関する専門的力量を備えた有能な教育者を育てることを使命とします。

その実現のため、学士課程においては、学校教育に関わる多様な資質と教育の現代的課題に応え得る教育実践力を備えた初等中等教育教員を養成するとともに、生涯学習社会における広い意味での教育者、国際化・環境・情報・芸術・文化等の教育の多様なニーズに対応する専門的職業人を育成します。

大学院課程においては、学士課程との連携を図るとともに、現職教員及び社会人のリカレント教育を含む高度専門職業人としての、リーダーシップを発揮できる教員及び教育者の養成を行います。

Our core objective is to use our respect for education and culture we inherited from our predecessors to nurture educated and knowledgeable human resources equipped with the expertise for forming the next generation as well-rounded human beings.

To achieve this, our bachelor courses nurture primary and junior high school teachers with the practical knowledge and experience to deal with the issues surrounds today's education system. Furthermore, our wider commitment to lifetime education, internationalization, the environment, information, the arts and culture encourages us to nurture education professionals dedicated to these issues.

Our graduate school carries on the mission of our undergraduate courses, nurturing educators who have leadership qualities as professionals, and offering life-long education for in-service educators and other adults.



大学の特色（奈良教育大学の3つの柱）

University Characteristics (The Three Pillars of Nara University of Education)

1. 「少人数教育」による教育・研究の充実 Small Classes

本学は、対話形式を重視した学生参加型の授業、研究室ゼミにおける懇切丁寧な卒業論文指導を行っています。小規模大学の特性を生かした「少人数教育」に基づく充実した指導によって、確かな学力の基盤のうえに、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力といった学びを創造し、その成果を発信する力を着実に身につけることができます。本学の卒業生に対するアンケート結果では、本学で学び、本学を卒業したことへの満足度が8割を超え、その理由として学生と教員との距離が近いことが特に多く挙げられています。「少人数教育」は、まさに本学の特色と言えます。

We place great importance on student participation in lessons and give our students the support they need to complete their graduation thesis. Only a relatively small university can provide this level of training. We focus on academic achievement, but also strive to ensure that our students receive a well-rounded education, which includes developing communication and presentation skills so that they will be able to express what they have learned. Surveys of our graduates show consistently high satisfaction rates of over 80%. The most common reason for this is the close collaboration between students and staff. Instruction in small classes is one of the major pillars of our university.

2. 「奈良・世界遺産」を生かした教育・研究の充実

Education and Research Steeped in the Traditions of Nara

本学は、古都・奈良の中心に位置し、豊かな自然と世界遺産を含む多くの伝統文化遺産に囲まれています。世界中から観光客が訪れるこの地でキャンパス・ライフを送ることは、国際交流、異文化理解、日本文化理解にとって、得がたい経験となります。本学は、その利点を生かして、講義や行事、教育活動において、奈良特有の自然環境や文化遺産に触れ、その理解を深めるさまざまな機会を設けています。近隣の国立博物館との交流も積極的に行っています。このような体験や学習を通じて、日本の伝統文化への理解やそれを外へと発信する国際感覚を養うことができます。

Our campus is located in the center of Japan's ancient capital of Nara, a city that attracts visitors from around the world. It is surrounded by rich greenery and many important facets of traditional culture, including World Heritage sites. Campus life provides a great opportunity for international exchange that leads to genuine intercultural understanding and a good understanding of Japan. Nara's unique culture and environment feature widely in our lessons, events, and educational activities. Students can learn even more about the history of the region through the university's close contact with the adjacent National Museum. Such experiences enable our students to appreciate Japan's traditional culture more deeply, an appreciation that they bring to the international arena.

3. 「体験型キャリア教育」による教育・研究の充実

"Experience-based" Lifetime Education and Research

本学は、全国の先導的取組として「理数科離れ」に対応した「理数科教員養成プログラム」をはじめとして、県内各地・学校との連携による実践的で専門性に優れたキャリア教育を充実させています。

また、教育委員会との連携により、学校教育支援活動として学生ボランティアによるスクールサポーターを学校・園へ派遣するなど教員養成大学の特性を活かした地域への貢献活動を行うとともに、スクールサポーターとしての力量を高めるための研修も行っています。入学から卒業まで一貫した体験学習を含むこのような取組を通して、社会から要請される実践的指導力を育成することができます。

Nara University of Education runs a science and mathematics teacher training program – a pioneering effort to combat the nationwide decline in science and math. We also partner with schools and localities throughout Nara prefecture to provide lifetime education that offers pragmatic, specialized knowledge.

The university works with local Boards of Education to send student volunteers to schools and kindergartens as a form of academic training support. We thus contribute to the local community by drawing upon our resources as a teacher's college. In addition, we provide training to build competency in volunteers who work in this capacity.

Through such efforts, which include numerous opportunities for experiential learning from enrollment through to graduation, we are able to nurture the kind of skills and practical leadership required in society.



■ 教育研究組織機構図

Academic Organization Chart



■ 教育学部

Faculty of Education

学校教育教員養成課程

Department of Teacher Training and School Education

学校教育教員養成課程は、小学校、中学校、幼稚園、特別支援学校といった学校種別ごとの養成課程を統合し、学校種や教科の枠をこえ、幼児・児童・生徒の発達を基軸にすえて実践力豊かな教員を養成する課程です。

主として「義務教育を幅広く見渡し」「異校種に柔軟に対応できる教育的力量」「授業・教育指導のための実践的力量」「問題をかかえる子どもたちに対する臨床的力量」「現代的課題への積極的な対応力」の形成をめざしています。

＜アドミッション・ポリシー＞ Admission Policy

奈良教育大学は、高い知性と豊かな教養を備えた人材、とりわけ人間形成に関する専門的力量を備えた有能な教員及び教育者を育てるとともに、この地域に特色のある文化の向上を図ることを目的としています。このため、次のような学生を求めます。

1. 教育に対する関心と教職への意欲がある人
2. 子ども（人間）への関心を持ち、共感できる人
3. 豊かな基礎学力と幅広い問題への関心を持ち、自分の探求したい得意分野がある人

The Department of Teacher Training and School Education integrates training for all types of schools, including primary schools, junior high schools, kindergartens and special needs education schools. Its interdisciplinary child-centered approach enables us to nurture highly trained teachers with a great deal of practical experience.

The main pillars of the courses are an overview of all types of compulsory education, extensive educational abilities which give the teacher a flexible approach towards all types of schools, practical lesson techniques, the practical ability to deal with problem children, and techniques for dealing positively with the problems of modern education.

The aim of Nara University of Education is to develop human resources with a high degree of intelligence and refinement – in particular capable teachers and educators with specialized abilities in helping to shape people. We also strive to improve the distinctive culture of our local region. To do this, we look for the following student characteristics:

1. Interest in education and a desire to work in teaching.
2. Interest in children/people and the ability to empathize.
3. Basic academic skills and interest in a wide range of issues, and the desire to pursue a particular field of specialization.

総合教育課程 Department of Comprehensive Education

総合教育課程は、21世紀にふさわしい学際性と総合教育的視野をもって、学生の豊かな感性と資質・能力を培う新時代対応型の課程として設置されました。今日の、多様で広域的、かつ緊急な課題や要請に対し、それに応えられる思考能力や専門知識と技術を修得し、表現能力や創造的精神の旺盛な学生を育成することをめざしています。

The Department of Comprehensive Education is designed to give contemporary interdisciplinary courses worthy of the 21st Century, whose aim is to develop a wide range of qualities, sensitivities and skills in its students. Students master a plethora of techniques for dealing with various issues in a timely fashion. The course aims to nurture educational staff with a highly developed imagination and superior skills of expression.

■大学院教育学研究科 Graduate School of Education

本研究科は、学校教育に関する学問の体系及びその応用としての教育実践、教育臨床の高度化と多様化に応えるため、教育研究の学問的基礎力と現代的な教育課題への対応力を有する教員・教育者又、専門的な能力と優れた資質を有する高度専門職業人としての教員・教育者を養成します。また、現職教員に対する大学院教育の一層の充実を図ります。

The aim of the Graduate School of Education is to nurture high-level education staff with specialist abilities and superior qualities, and professionals with basic educational and research abilities and the ability to deal with contemporary educational issues, in order to deal with the growing diversification and increased level of practical and clinical education in from both a systematic and practical point of view. We also aim to give high level courses to qualified teachers.

＜アドミッション・ポリシー＞ Admission Policy

修士課程（学校教育専攻） Master's Program (School Education)

- ・教育学、幼年教育、心理学、教育臨床・特別支援教育を中心とした学校教育に関する諸科学の理論と実践について学習・研究を行いたいという目的を持つ人
- ・学校教育における実践を支える基礎理論にアプローチしたいという目的を持つ人

Students interested in study and research in the theory and practice of education, pre-school education, psychology, clinical education and special needs education.
Students who have an interest in the basic theories which support practical school education.

修士課程（教科教育専攻） Master's Program (Curriculum and Instruction)

- ・学校教育における、各教科教育に関する諸科学に基づく実践・理論的な学習・研究を行いたいという目的を持つ人
- ・学校教育における各教科の学問的基礎力をもとに教育実践、教育臨床への理論的応用を図りたいという目的を持つ人

Students interested in theoretical and practical study and research relating to all disciplines of school education.
Students interested in practical education and the application of classroom techniques based on basic academic abilities achieved in the various educational disciplines.

専門職学位課程（教職開発専攻） Professional Degree Program (in Education) (School of Professional Development in Education)

- ・教職に関する実践的な専門性を培い、高度な実践力を身につけたいという目的を持つ現職教員
- ・学部、大学院の出身者で、教職に関心があり、より実践的な専門性を培い、教職に関する高度な実践力を身につけたいという目的を持つ人

Teachers interested in nurturing their practical expertise and enhance their practical experience in the teaching profession.
Graduates of under-graduate and graduate courses who are interested in nurturing their practical expertise and enhance their practical experience in the teaching profession.

■専攻科 Diploma Course

特別支援教育特別専攻科 Special Course for Teachers for Special Support Education

特別支援教育の充実に資するため、主として、現職教員を対象として、精深な程度において特別支援教育に関する専門の事項を教授し、特別支援教育の分野における資質の優れた教育者を養成することを目的としています。

Teachers wishing to concentrate on special needs education will deepen their specialized knowledge of special needs techniques. The aim of the course is to nurture education staff with superior qualities for the special needs field.



取得可能な教員免許状・資格

Available Teaching Certificates and Qualifications

学校教育教員養成課程

- ▶ 幼稚園教諭一種 ▶ 小学校教諭一種
- ▶ 中学校教諭一種（国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語）
- ▶ 高等学校教諭一種（国語、地理歴史、公民、数学、理科、音楽、美術、保健体育、工業、家庭、英語、情報^{※1}、書道^{※1}）
- ▶ 特別支援学校教諭一種（「知的障害者に関する教育の領域」「肢体不自由者に関する教育の領域」「病弱者に関する教育の領域」）
- ▶ 養護教諭一種

総合教育課程（平成24年度より学部改組により募集停止）

- ▶ 中学校教諭一種（社会、数学、理科、美術）
- ▶ 高等学校教諭一種（地理歴史、公民、数学、理科、美術、書道、情報）

大学院【修士課程、専門職学位課程】

取得しようとする専修免許状にかかる一種免許状を有する場合、必要な単位を修得すれば所属専攻・専修に応じた専修免許状の取得が可能です。

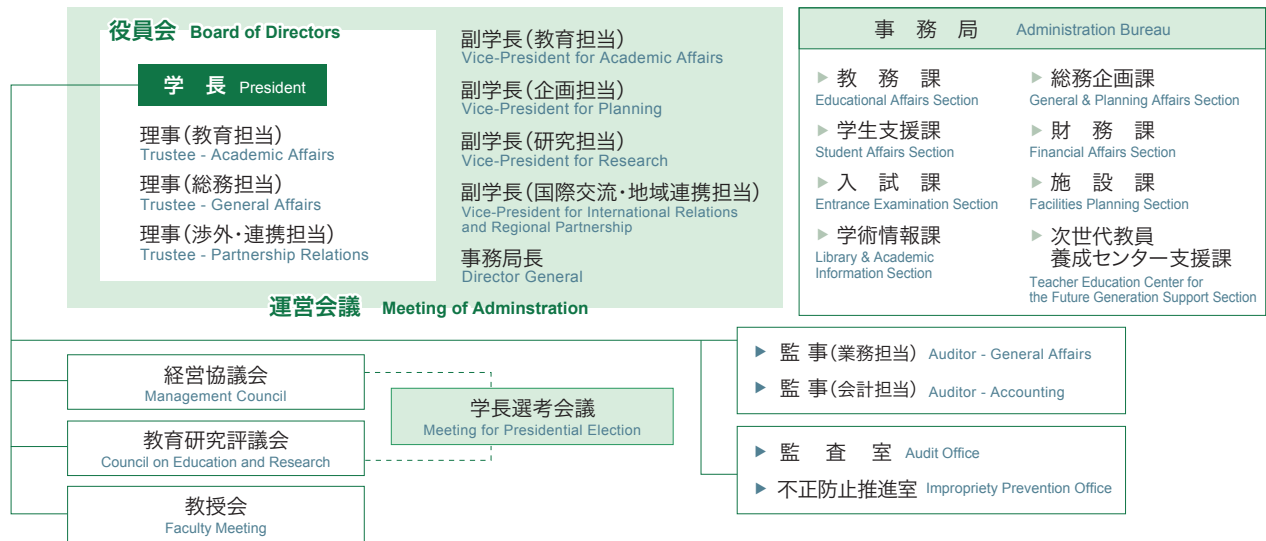
取得可能な資格

- ▶ 社会教育主事 ▶ 学校図書館司書教諭
- ▶ 保育士（教育発達専攻^{※2} 幼年教育専修の学生に限る）
- ▶ 博物館の学芸員 ▶ スポーツ指導者
- ▶ 認定心理士（教育発達専攻^{※2} 心理学専修の学生に限る）
- ▶ 教育支援人材
（こどもパートナー・こどもサポーター〈学校活動支援〉・こどもサポーター〈バルシューレ〉）
- ▶ 学校心理士申請のための基礎資格
（大学院修士課程 教育心理学専修の学生に限る）
- ▶ 臨床発達心理士申請のための基礎資格
（大学院修士課程 教育臨床・特別支援教育専修の学生に限る）

※1 平成24年度以降入学者のみ。 ※2 平成23年度以前入学者は“教育・発達基礎コース”。



法人運営組織 Administrative Organization of Corporation



役職員 Executives

◆ 役員・監事 Directors・Auditor	学長 President	長友 恒人 Nagatomo Tsuneto	
	理事 (教育担当)・副学長 (教育担当) Trustee - Academic Affairs / Vice-President for Academic Affairs	生田 周二 Ikuta Shuji	
	理事 (総務担当)・事務局長 Trustee - General Affairs / Director General	岩井 宏 Iwai Hiroshi	
	理事 (渉外・連携担当) Trustee - Partnership Relations	鷺山 恭彦 Washiyama Yasuhiko	(独) 大学評価・学位授与機構 客員教授 Affiliate Professor, National Institution for Academic Degrees and University Evaluation
	監事 (業務担当) Auditor - General Affairs	松田 正久 Matsuda Masahisa	愛知教育大学 名誉教授 Professor Emeritus of Aichi University of Education
◆ 副学長等 Vice-Presidents	監事 (会計担当) Auditor - Accounting	佐藤 雄一 Sato Yuichi	帝塚山大学経営学部 教授 Tezukayama University Professor of Faculty of Business Administration
	副学長 (企画担当) Vice-President for Planning	伊藤 直治 Ito Naoharu	
	副学長 (研究担当) Vice-President for Research	中谷 昭 Nakatani Akira	
	副学長 (国際交流・地域連携担当) Vice-President for International Relations and Regional Partnership	加藤 久雄 Kato Hisao	
	学長特別補佐 (教育連携担当) Special Advisor to the President for Educational Partnership	山本 吉延 Yamamoto Yoshinobu	
	学長特別補佐 (IR 担当) Special Advisor to the President for Institutional Research	小柳和喜雄 Oyanagi Wakio	
	学長補佐 (就職担当) Advisor to the President for Student's Employment	宮下 俊也 Miyashita Toshiya	
	学長補佐 (教育課程担当) Advisor to the President for Curriculum	今 正秀 Kon Masahide	
	学長補佐 (入試担当) Advisor to the President for Admissions	和田 穰隆 Wada Yutaka	
	学長補佐 (評価担当) Advisor to the President for Evaluations	森 伸宏 Mori Nobuhiro	
	学長補佐 (国際交流担当) Advisor to the President for International Relations	嶋宮 勝 Tongu Masaru	
	学長補佐 (地域連携担当) Advisor to the President for Regional Partnership	高橋 豪仁 Takahashi Hidesato	
◆ 附置施設等 Affiliated Institutions	教育研究支援機構長 Chief of Educational and Academic Support Organization	中谷 昭 Nakatani Akira	
	図書館長 Director of University Library	中谷 昭 Nakatani Akira	
	次世代教員養成センター長 Director of Teacher Education Center for the Future Generation	高橋 豪仁 Takahashi Hidesato	
	国際交流留学センター長 Director of Center for Intercultural Exchange and Studies	嶋宮 勝 Tongu Masaru	
	特別支援教育研究センター長 Director of Research Center of Special Needs Education	岩坂 英巳 Iwasaka Hidemi	
	理数教育研究センター長 Director of Center for Educational Research of Science and Mathematics	松山 豊樹 Matsuyama Toyoki	
	自然環境教育センター長 Director of Center for Natural Environment Education	石田 正樹 Ishida Masaki	
	保健センター長 Director of Health Care Center	辻井 啓之 Tsujii Hiroyuki	
◆ 附属学校 Attached Schools	附属学校部長 Chief of Attached Schools	玉村 公二彦 Tamamura Kunihiko	
	中学校長 Principal of Junior High School	松川 利広 Matsukawa Toshihiro	
	小学校長 Principal of Elementary School	平賀 章三 Hiraga Shozo	
	幼稚園長 Director of Kindergarden	玉村 公二彦 Tamamura Kunihiko	



経営協議会委員

Management Council

◆学内委員 Board of Directors

学長 President	長友 恒人	Nagatomo Tsuneto
理事（教育担当） Trustee - Academic Affairs	生田 周二	Ikuta Shuji
理事（総務担当） Trustee - General Affairs	岩井 宏	Iwai Hiroshi
副学長（企画担当） Vice-President for Planning	伊藤 直治	Ito Naoharu
副学長（研究担当） Vice-President for Research	中谷 昭	Nakatani Akira

◆学外委員 Extramural Commission

植野 康夫	Ueno Yasuo	株式会社南都銀行 代表取締役頭取 President of The Nanto Bank Ltd.
菅谷 文則	Sugaya Fuminori	奈良県立橿原考古学研究所 所長 Director of Archaeological Institute of Kashihara, Nara prefecture
仲川 順子	Nakagawa Junko	特定非営利活動法人 奈良NPOセンター シニアフェロー（国際教育上級研究員） Non-Profit Organization Nara NPO Center Senior Fellow (in International Education)
森 雅彦	Mori Masahiko	DMG 森精機株式会社 取締役社長 President of DMG Mori Seiki Co., Ltd.
吉田 育弘	Yoshida Ikuhiro	奈良県教育委員会 教育長 Superintendent of Nara Prefectural Board of Education
米川 英樹	Yonekawa Hideki	独立行政法人 日本学生支援機構 理事 Vice President of Japan Student Services Organization



教育研究評議会評議員

Council on Education and Research

学長 President	長友 恒人	Nagatomo Tsuneto
理事（教育担当） Trustee - Academic Affairs	生田 周二	Ikuta Shuji
副学長（企画担当） Vice-President for Planning	伊藤 直治	Ito Naoharu
副学長（研究担当） Vice-President for Research	中谷 昭	Nakatani Akira
副学長（国際交流・地域連携担当） Vice-President for International Relations and Regional Partnership	加藤 久雄	Kato Hisao
附属学校部長 Chief of Attached Schools	玉村 公二彦	Tamamura Kunihiro
教授 Professor	岡澤 祥訓	Okazawa Yoshinori
教授 Professor	河上 哲	Kawakami Satoshi
教授 Professor	越野 和之	Koshino Kazuyuki
教授 Professor	佐野 誠	Sano Makoto
教授 Professor	松井 淳	Matsui Kiyoshi
教授 Professor	吉田 誠	Yoshida Makoto



事務局 Administration Bureau

事務局長 Director General	岩井 宏	Iwai Hiroshi
教務課長 Director of Educational Affairs Section	藤原 博	Fujiwara Hiroshi
学生支援課長 Director of Student Affairs Section	岡田 廣太郎	Okada Hirotaro
入試課長 Director of Entrance Examination Section	渡邊 一右	Watanabe Kazuaki
学術情報課長 Director of Library & Academic Information	中島 賢也	Nakajima Kenya
総務企画課長 Director of General & Planning Affairs Section	富坂 芳久	Tomisaka Yoshihisa
財務課長 Director of Financial Affairs Section	仲井 章	Nakai Akira
施設課長 Director of Facilities Planning Section	小池 弘	Koike Hiromu
次世代教員養成センター支援課長 Director of Teacher Education Center for the Future Generation Support Section	羽室 秀樹	Hamuro Hideki



職員現員

Number of University Staff

平成 26 年 5 月 1 日現在 As of May 1, 2014

区 分 Classification	役職名 Official Title of Teaching Staff	大学教員 Teaching Staff (University)														事務職員 技術職員 Administrative Staff		計 Total		
		学長・理事 President・Trustee		教授 Professors		准教授 Associate Professors		講師 Lecturer		助教 Research Associate		助手 Research Assistant		小計 Subtotal						
		男 M	女 F	男 M	女 F	男 M	女 F	男 M	女 F	男 M	女 F	男 M	女 F	男 M	女 F	男 M	女 F	男 M	女 F	計 Total
	学長・理事 Board of Management	3																3	0	3
	事務局 Administration Bureau														46 (1)	14		46 (1)	14	60 (1)
	教育学部 Faculty of Education			44	6	21	13	1						66	19			66	19	85
	大学院教育学研究科（専門職学位課程） School of Professional Development in Education			7		3	1	1						11	1			11	1	12
	次世代教員養成センター Teacher Education Center for the Future Generation			1 (2)		3	1	1						5 (2)	1			5 (2)	1	6 (2)
	国際交流留学センター Center for Intercultural Exchange and Studies			1			1							1	1			1	1	2
	特別支援教育研究センター Center for Special Needs Education			1										1	0			1	0	1
	理数教育研究センター Center for Educational Research of Science and Mathematics			1										1	0			1	0	1
	自然環境教育センター Center for Natural Environment Eduction			(1)		1								1 (1)	0			1 (1)	0	1 (1)
	保健センター Health Care Center			1										1	0		1	1	1	2
	小計 Subtotal	3	0	56 (3)	6	28	16	3	0	0	0	0	0	87 (3)	22	46 (1)	15	136 (4)	37	173 (4)
		3		62 (3)		44		3		0		0		109 (3)		61 (1)		173 (4)		

区分 Classification		役職名 Official Title of Teaching Staff		附属学校教員 Teaching Staff (School Attached University)												事務職員 技術職員 Administrative Staff		計 Total		
				教頭 Vice-Principal		主幹教諭 Chief Teachers		教諭 Teachers		養護教諭 Nursing Teachers		栄養教諭 Teachers (Nutritionists)		小計 Subtotal						
				男 M	女 F	男 M	女 F	男 M	女 F	男 M	女 F	男 M	女 F	男 M	女 F	男 M	女 F	男 M	女 F	計 Total
附属中学校 Junior High School		1		1		16	9		1			18	12	1		19	12	31		
附属小学校 Elementary School		1		1		11	16		1		1	13	18		2	13	20	33		
附属幼稚園 Kindergarten			1				6		1				9	1		1	9	10		
小計 Subtotal		2	1	2	0	27	31	0	3	0	1	31	39	2	2	33	41	74		
		3		2		58		3		1		70		4		74				

合計 Total																169 (4)	78	247 (4)
																247 (4)		

() 内は兼務を外数で表す。

特任教員、非常勤教職員は除く。

The numbers in parentheses indicate the personnel who are officially classified to belong to other sections, in addition to the regular figures. They exclude Specially-appointed, part-time faculty.



課 程 Departments	コース／専攻・専修・履修分野 Courses		入学 定員 Enrollment Limit	募集 人員 Recruitment Target	収容 定員 Admission Capacity	現員 Current Enrollment Numbers				
						男 Male	女 Female	計 Total		
学校教育教員 養成課程 Training and School Education	教育発達専攻 Educational Progress	教育学専修 Pedagogy		255	13	765	26	24	50	
		心理学専修 Psychology					13	10	34 (1)	44 (1)
		幼年教育専修 Early Childhood Education					11	2	42	44
		特別支援教育専修 Special Support Education					11	10	26	36
		地域推薦 Nara Area only Recommendation					7			
	教科教育専攻 Curriculum & Instruction	国語教育専修 Japanese	初等教育履修分野 Elementary School Education		24	13	21	24 (1)	45 (1)	
			中等教育履修分野 Secondary Education				11	17 (1)	18	35 (1)
		社会科教育専修 Social Studies	初等教育履修分野 Elementary School Education		24	13	31	15 (1)	46 (1)	
			中等教育履修分野 Secondary Education				11	25	11	36
		数学教育専修 Mathematics	初等教育履修分野 Elementary School Education		25	13	26	17	43	
			中等教育履修分野 Secondary Education				12	36	3	39
		理科教育専修 Science	初等教育履修分野 Elementary School Education		28	16	37	19	56	
			中等教育履修分野 Secondary Education				12	24	10	34
		音楽教育専修 Music	初等教育履修分野 Elementary School Education		17	13	3	40	43	
			中等教育履修分野 Secondary Education				4	2	9	11
		美術教育専修 Fine Arts	初等教育履修分野 Elementary School Education		10	6	3	19	22	
			中等教育履修分野 Secondary Education				4	4	9	13
		保健体育専修 Health & Sports Science	初等教育履修分野 Elementary School Education		18	10	28	6	34	
			中等教育履修分野 Secondary Education				8	21	5	26
		家庭科教育専修 Home Economics	初等教育履修分野 Elementary School Education		8	4	0	19	19	
			中等教育履修分野 Secondary Education				4	0	13	13
		技術教育専修 Technology		中等教育履修分野 Secondary Education		4	11	2	13	
		英語教育専修 English		中等教育履修分野 Secondary Education		12	22	17	39	
		地域推薦（初等教育履修分野のみ） Nara Area only Recommendation				8				
		伝統文化 教育専攻 Traditional Culture	書道教育専修 Calligraphy			15	4	43	47	
	文化遺産教育専修 Cultural Heritage			7	6	18	24			
	教育・発達基礎コース Education & Development				180	17	40	57		
	言語・社会コース Language & Social Studies					27	28	55		
	理数・生活科学コース Science					40	17	57		
	身体・表現コース Physical & Artistic Education					24	35	59		
総合教育課程 Department of Comprehensive Education	文化財・書道芸術コース Cultural Property & Calligraphy				75	7 (1)	32	39 (1)		
	環境教育コース Environmental Education					14	16	30		
	科学情報コース Science & Information					26	4	30		
計 Total			255	255	1,020	524 (2)	615 (3)	1,139 (5)		

（ ）内は外国人留学生数を外数で示す。
The numbers in parentheses indicate foreign students, in addition to the regular figures.

課程 Programs	専攻・専修 Courses		入学 定員 Enrollment Limit	収容 定員 Admission Capacity	現員 The number of students		
					男 Male	女 Female	計 Total
教育学研究科 (修士課程) Master's Program in Education	学校教育専攻 School Education		10	20	10 〈4〉	8 (2) 〈5〉	18 (2) 〈9〉
	教科教育専攻 Curriculum & Instruction	国語教育・日本語日本文化教育専修 Japanese Language & Culture	40	80	5 〈1〉	(3)	5 (3) 〈1〉
		社会科教育専修 Social Studies			5 〈2〉	(2)	5 (2) 〈2〉
		数学教育専修（情報を含む） Mathematics			11 〈1〉		11 〈1〉
		理科教育専修（文化財科学を含む） Science			13	7	20
		音楽教育専修 Music			1	8 (1) 〈1〉	9 (1) 〈1〉
		美術教育専修（書道、伝統文化・文化財を含む） Fine Arts			4 (1)	13	17 (1)
		保健体育専修 Health & Sports Science			6 〈1〉	2 (1) 〈1〉	8 (1) 〈2〉
		英語教育専修（異文化理解を含む） English			5 (1) 〈1〉		5 (1) 〈1〉
		生活科学教育専修 Sciences of Living				1 (1)	1 (1)
	教育学研究科（専門職学位課程）教職開発専攻 Professional Degree Program (in Education)		20	40	23 〈4〉	15 (2)	38 〈6〉
計 Total		70	140	83 (2) 〈14〉	54 (10) 〈9〉	137 (12) 〈23〉	

() 内は外国人留学生数を外数で示す。 The numbers in parantheses indicate foreign studens,in addition to the regular figures.
< > 内は現職教員数を内数で示す。 The numbers in brackete indicate number of teachers who are currently employed.

■ 専攻科 Diploma Course

平成 26 年 5 月 1 日現在 As of May 1, 2014

専 攻 科 Diploma Course	入学定員 Enrollment limit	現員 The number of students		
		男 Male	女 Female	計 Total
特別支援教育特別専攻科 情緒障害・発達障害教育専攻 Special Course for Teachers for Special Support Education Major of Education for Emotionally-Disturbed Children and Developmentally Disabled Children	15	3 (2)	10	13 (2)

< > 内は現職教員数を内数で示す。 The numbers in brackets indicate the number of teachers who are currently employed.

■ 科目等履修生・研究生 Nondegree students and Research Students

平成 26 年 5 月 1 日現在 As of May 1, 2014

区 分 Classification	現員 The number of students		
	男 Male	女 Female	計 Total
学部科目等履修生 Nondegree students / Undergraduate	17 (5)	15 (10)	32 (15)
大学院科目等履修生 Nondegree students / Graduate School	0	0	0
学部研究生 Research Student / Undergraduate	1 (3)	1 (4)	2 (7)
大学院研究生 Research Student / Graduate School	1 (1)	1 (4)	2 (5)
計 Total	9 (14)	12 (18)	21 (32)

() 内は外国人留学生数を外数で示す。 The numbers in parentheses indicate foreign students, in addition to the regular figures.

学部科目等履修生には、日本語・日本文化研修留学生、本学大学院在学中の学生を含む。
Figures for Audit Student/Faculty include foreign research students studying Japanese language and culture and graduate school students.

大学院研究生には、教員研修留学生、研究留学生を含む。 Research Student/Graduate School figures include foreign trainee teachers and foreign research students.
特別聴講学生、特別研究学生は除く。 Excluding non-registered students and special research students.



平成 25 年度までの卒業・修了者数 (累計) Total number of alumni and alumnae

学部生 Faculty of Education		昭和 28 年～ 1953～	1 5, 3 5 4 人
大学院生 Graduate School	修士課程 Master's Program	昭和 58 年～ 1983～	1, 6 6 7 人
	専門職学位課程 Professional Degree Program	平成 2 1 年～ 2009～	7 6 人



平成26年3月卒業・修了者の進路状況

Job Placement Statistics 2013

平成 26 年 5 月 1 日現在 As of May 1, 2014

課程等 Classification of Course				教育学部 Faculty of Education										合 計 Total		(参考)平成25年3月 2012		大学院教育学研究科(修士課程) Master's Program in Education		大学院教育学研究科(専門職学位課程) Master's Program in Education (Professional)		特別支援教育特別専攻科 Special Course for Teachers for Special Support Education		
				学校教育 教員養成課程 Department of Teacher Training and School Education				小 計 Subtotal		総合教育課程 Department of Comprehensive Education			小 計 Subtotal											
				教育・発達基礎 Education & Development	言語・社会 Language & Social Studies	理数・生活科学 Science	身体・表現 Physical and Artistic Education			文化財・書道芸術 Cultural Property & Calligraphy	環境教育 Environmental Education	科学情報 Science & Information												
																								人
就職先等 Kinds of Employment																								
卒業・修了者 Number of Graduates				49	38	43	46	176		35	19	19	73		249			67		14		10		
教員就職者数 School Teachers	国公立学校 National and Public Schools	奈良県内 within Nara Pref.	小学校 Elementary Schools	7	5	7	7	26			1		1		27			2		5		1		
			中学校 Junior High Schools			5	4	2	11			1	1	2		13			2		1			
			高等学校 High Schools			1			1		1			1		2				1				
			中等教育学校 Secondary Education Schools						0					0		0								
		奈良県外 outside Nara Pref.	小学校 Elementary Schools	7	5	2	7	21			1		1		22			3		4		1		
			中学校 Junior High Schools			3	6		9			2	2	4		13			3					
			高等学校 High Schools					1	1					0		1			3					
			中等教育学校 Secondary Education Schools						0					0		0								
	特別支援学校 Special Needs Education Schools		7				7						0		7			4			1			
	幼稚園 Kinder-gartens		4				4						0		4									
	私立学校 Private School	小学校 Elementary Schools				1		1					0		1			1						
		中学校 Junior High Schools				1		1					0		1			2						
		高等学校 High Schools						0			1	1		1			1							
		中等教育学校 Secondary Education Schools						0					0		0									
		幼稚園 Kinder-gartens						0					0		0									
		大学・短大・高専 Universities							0					0		0								
		小計 Subtotal		25	20	20	17	82	46.6	1	5	4	10	13.7	92	36.9	30.0	21	31.3	11	78.6	3	30	
		期限付採用 Limited term Contracts	奈良県内 within NARA Prefecture	2	2	3	1	8	4.5	1	2	3	6	8.2	14	5.6	6.2	5	7.5	1	7.1	1	10	
	奈良県外 outside NARA Prefecture		6		6	4	16	9.1	5	1	4	10	13.7	26	10.4	15.6	5	7.5	1	7.1	2	20		
	教員採用者 計 School Teachers Total		33	22	29	22	106	60.2	7	8	11	26	35.6	132	53	51.8	31	46.3	13	92.9	6	60		
教員外就職者数 Others	企業就職者 Company Employees		5	6	5	4	20	11.4	7	4	1	12	16.4	32	12.9	10.9	13	19.4	1	7.1	2	20		
	公務員就職者 Public Service Employees		6	3		1	10	5.7	2			2	2.7	12	4.8	7	3	4.5			1	10		
	小計 Subtotal		11	9	5	5	30	17.0	9	4	1	14	19.2	44	17.7	17.9	16	23.9	1	7.1	3	30		
就職者合計 Employment in Total				44	31	34	27	136	77.3	16	12	12	40	54.8	176	70.7	69.6	47	70.1	14	100	9	90	
進学者数 Post-Graduates	大学院 Graduate School		4	4	6	11	25	14.2	9	2	3	14	19.2	39	15.7	15.2	1	1.5						
	大学院以外 Others						0	0.0		1		1	1.4	1	0.4	2.3	1	1.5						
	小計 Subtotal		4	4	6	11	25	14.2	9	3	3	15	20.5	40	16.1	17.5	2	3	0		0			
未就職者 Not yet got a job				1	3	3	8	15	8.5	10	4	4	18	24.7	33	13.3	12.8	18	26.9			1	10	
就職率 Employment Rate				97.8	91.2	91.9	77.1	90.1	61.5	75.0	75.0	69.0	84.2	84.4	72.3	100						90		

未就職者には、教員就職希望者、企業就職希望者、公務員就職希望者、家事手伝い、外国人留学生の帰国者、アルバイト等を含む。

就職率は、卒業又は修了者数から進学者数を除いて算出した率である。

The number of the graduates who have yet to find work includes applicants for teachers, government officers, salaried workers, as well as part-time workers, house keepers and foreign students who returned home after graduation. Rate of employment is calculated by excluding post-graduate students.

課 程 Departments				専攻・専修・履修分野 Courses		入学 定員 Enrollment Limit	志願者数 Number of Applicants			合格者数 Number of Successful Applicants			入学者数 Number of Newly-Enrolled students		
							男 Male	女 Female	計 Total	男 Male	女 Female	計 Total	男 Male	女 Female	計 Total
学校 教育 教員 養成 課程	教育 発達 専攻 Educational Progress	教育学専修 Pedagogy		13	52 (2)	99	151 (2)	5	9	14	5	9	14		
		心理学専修 Psychology		13	15 (1)	57	72 (1)	3 (1)	12	15 (1)	2	12	14		
		幼年教育専修 Early Childhood Education		11	10	126	136	0	12	12	0	12	12		
		特別支援教育専修 Special Support Education		11	14	36	50	4	8	12	4	8	12		
		地域推薦 Nara Area only Recommendation		7	5	21	26	3	4	7	3	4	7		
	教科 教育 専攻 Curriculum & Instruction	国語教育専修 Japanese	初等教育履修分野 Elementary School Education	13	28	38	66	7	7	14	7	7	14		
			中等教育履修分野 Secondary Education	11	22	24	46	6	6	12	6	6	12		
		社会科教育専修 Social Studies	初等教育履修分野 Elementary School Education	13	45	18	63	11	3	14	10	3	13		
			中等教育履修分野 Secondary Education	11	81	22	103	11	1	12	11	1	12		
		数学教育専修 Mathematics	初等教育履修分野 Elementary School Education	13	84	28	112	8	6	14	8	6	14		
			中等教育履修分野 Secondary Education	12	85	16 (1)	101 (1)	14	0 (1)	14 (1)	13	0	13		
		理科教育専修 Science	初等教育履修分野 Elementary School Education	16	58	34	92	13	4	17	13	4	17		
			中等教育履修分野 Secondary Education	12	60 (1)	31	91 (1)	9 (1)	2	11 (1)	9	2	11		
		音楽教育専修 Music	初等教育履修分野 Elementary School Education	13	4	60	64	1	13	14	1	13	14		
			中等教育履修分野 Secondary Education	4	0	17	17	0	4	4	0	4	4		
		美術教育専修 Fine Arts	初等教育履修分野 Elementary School Education	6	2	29	31	0	6	6	0	6	6		
			中等教育履修分野 Secondary Education	4	0	8	8	1	3	4	1	3	4		
		保健体育専修 Health & Sports Science	初等教育履修分野 Elementary School Education	10	175	78	253	9	2	11	8	2	10		
			中等教育履修分野 Secondary Education	8	53	17	70	6	3	9	6	3	9		
		家庭科教育専修 Home Economics	初等教育履修分野 Elementary School Education	4	0	21	21	0	5	5	0	4	4		
			中等教育履修分野 Secondary Education	4	1	10	11	0	5	5	0	5	5		
		技術教育専修 Technology	中等教育履修分野 Secondary Education	4	28	5	33	4	1	5	4	1	5		
		英語教育専修 English	中等教育履修分野 Secondary Education	12	67	61	128	6	7	13	6	7	13		
		地域推薦（初等教育履修分野のみ） Nara Area only Recommendation		8	9	16	25	0	8	8	0	8	8		
		伝統文化 教育専攻 Traditional Culture	書道教育専修 Calligraphy		15	12	90	102	1	16	17	1	14	15	
文化遺産教育専修 Cultural Heritage			7	9	36 (1)	45 (1)	1	7	8	1	7	8			
計 Total				255	919 (4)	998 (2)	1,917 (6)	123 (2)	154 (1)	277 (3)	119	151	270		

志願者数、受験者数は第1志望のみ、合格者数、入学者数には第2志望を含む。

() 内は外国人留学生数を外数で示す。帰国生徒特別入試は志願者なし。

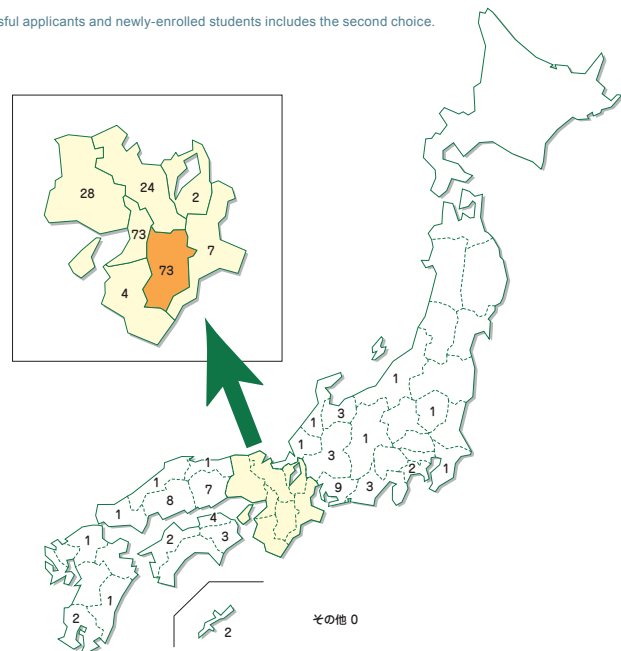
The number of applicants and test-takers includes only the first choice, and the numbers of successful applicants and newly-enrolled students includes the second choice.

The numbers in parentheses indicate foreign students, in addition to the regular figures.

There were no applicants for the special entrance exam for returnees.

■ 出身高校都道府県別入学者数

Entrants listed according to high-schools and prefectures of origin.



課程 Programs	専攻・専修 Major	入学定員 Enrollment Limit	志願者数 Number of Applicants			合格者数 Number of Successful Applicants			入学者数 Number of Newly-Enrolled students		
			男 Male	女 Female	計 Total	男 Male	女 Female	計 Total	男 Male	女 Female	計 Total
教育学研究科 (修士課程) Master's Program in Education	学校教育専攻 School Education	10	3 (3) 〈1〉	5 (4)	8 (7) 〈1〉	3 (1)	3 (1)	6 (1) 〈1〉	3 (1)	2 (1)	5 (1) 〈1〉
	教育科学専修 Educational Science		(1)	(2)	(3)		(1)	(1)		(1)	(1)
	教育心理学専修 Educational Psychology		(1)	1 (2)	1 (3)		1	1		1	1
	教育臨床・特別支援教育専修 Education & Clinical Psychology & Special Needs Education		3 (1) 〈1〉	4	7 (1) 〈1〉	3 (1)	2	5 (1)	3 (1)	1	4 (1)
	教科教育専攻 Curriculum & Instruction	40	32 (2) 〈3〉	33 (5) 〈1〉	65 (7) 〈4〉	20 (1) 〈3〉	24 (2) 〈1〉	44 (3) 〈4〉	20 (1) 〈3〉	21 (2) 〈1〉	41 (3) 〈4〉
	国語教育・日本語日本文化教育専修 Japanese Language & Culture		2 (1)	2 (2)	4 (3)	1	1 (1)	2 (1)	1	(1)	1 (1)
	社会科教育専修 Social Studies		5 (2)	2 (2)	7 (2) 〈2〉	4 (2)	1 (1)	5 (1) 〈2〉	4 (2)	(1)	4 (1) 〈2〉
	数学教育専修 (情報を含む) Mathematics		5		5	2		2	2		2
	理科教育専修 (文化財科学を含む) Science		10	6	16	6	5	11	6	4	10
	音楽教育専修 Music		3	9 (1)	12 (1)	1	6 (1)	7 (1)	1	6 (1)	7 (1)
	美術教育専修 (書道・伝統文化・文化財を含む) Fine Arts		2 (1)	9	11 (1)	1 (1)	8	9 (1)	1 (1)	8	9 (1)
	保健体育専修 Health & Sports Science		2	2	4	2	1	3	2	1	3
	英語教育専修 (異文化理解を含む) English		3 (1)	1	4 (1)	3 (1)		3 (1)	3 (1)		3 (1)
	生活科学教育専修 Sciences of Living			2 (1)	2 (1)		2	2		2	2
	教育学研究科 (専門職学位課程) 教職開発専攻 Master's Program in Education (Professional) Professional Development in Education	20	12 (3)	10 (2)	22 (5)	11 (3)	8 (2)	19 (5)	7 (2)	3 (1)	10 (3)
	計 Total	70	47 (5) 〈7〉	48 (9) 〈3〉	95 (14) 〈10〉	34 (1) 〈7〉	35 (3) 〈3〉	69 (4) 〈10〉	30 (1) 〈6〉	26 (3) 〈2〉	56 (4) 〈8〉

() 内は外国人留学生数を外数で示す。〈 〉 内は現職教員数を内数で示す。

The numbers in parentheses indicate foreign students, in addition to the regular figures. The numbers in brackets indicate the number of students who are in-service teachers.

専攻科 Diploma Course	入学定員 Enrollment Limit	志願者数 Number of Applicants			入学者数 Number of Newly-Enrolled students		
		男 Male	女 Female	計 Total	男 Male	女 Female	計 Total
特別支援教育特別専攻科 情緒障害・発達障害教育専攻 Special Course for Teachers for Special Support Education Major of Education for Emotionally-Disturbed Children and Developmentally Disabled Children	15	6 (2)	17	23 (2)	3 (2)	10	13 (2)

〈 〉 内は現職教員数を内数で示す。 The numbers in brackets indicate the number of students who are in-service teachers.

区 分 Classification		学 部 Faculty of Education					大 学 院 Graduate School of Education			専攻科 Diploma Course	計 Total
		1 年次 1st. year	2 年次 2nd. year	3 年次 3rd. year	4 年次 4th. year	計 Total	1 年次 1st. year	2 年次 2nd. year	計 Total		
日本学生支援機構 Japanese Student Services Organization (JASSO)	無利子 (第 1 種) Interest-Free Loan	37	39	43	36	155	12	21	33	0	188
	有利子 (第 2 種) Low-Interest Loan	52	57	76	70	255	1	8	9	0	264
その他 Others		1	3	0	3	7	0	1	1	0	8
計 Total		90	99	119	109	417	13	30	43	0	460

■ 海外派遣留学生 N.U.E. Students Studying Abroad

平成 26 年 5 月 1 日現在 As of May 1, 2014

区 分 Classification	派遣国名 Countries	大 学 名 Name of University	人 数 Number of Student				
			平成26年度 2014	平成25年度 2013	平成24年度 2012	平成23年度 2011	平成22年度 2010
海外派遣留学生 N.U.E. Students Studying Abroad	アメリカ U.S.A.	セントラルミシガン大学 Central Michigan University	2	1	1	1	2
		ロックヘイブン大学 Lock Haven University	2	1	2	3	2
	ドイツ Germany	ハイデルベルク大学 Heidelberg University	1		2	4	3
	ルーマニア Rumania	ブカレスト大学 University of Bucharest			2		
	フランス France	リヨン第三大学 Universite Jean Moulin-Lyon 3			1	1	2
計 Total			5	2	8	9	9

■ 外国人留学生 Foreign Students Studying at N.U.E.

平成 26 年 5 月 1 日現在 As of May 1, 2014

区分 Classification	国籍 Nationality	国費留学生 Japanese Government Scholarship Program																			計 Total			
		研究留学生 Research Students	教員研修留学生 Teacher Training Students	日本語・日本文化 研修留学生 Japanese Studies Students	学部学生 Faculty of Education	大学院学生 Graduate School of Education	学部研究生 Research Students / Faculty of Education	大学院研究生 Research Students / Graduate School of Education	特別聴講学生 Exchange students															
	インドネシア Indonesia		1	2					1															
	ベトナム Viet Nam			2																				
	タイ Thailand		1																					
	ラオス Laos																							
	韓国 Korea			1																				
	台湾 Taiwan																							
	中国 China	1							5															
	アゼルバイジャン Azerbaijan								7															
	スロベニア Slovenia			1																				
	ボスニアヘルツェゴビナ Bosnia and Herzegovina	1																						
	ベルギー Belgium			1																				
	ドイツ Germany																							
	フランス France																							
	スイス Switzerland																							
	ハンガリー Hungary			1																				
	ポーランド Poland			1																				
	ルーマニア Romania			1																				
	ウクライナ Ukraine			1																				
	エストニア Estonia			1																				
	スーダン Sudan				1																			
	アメリカ U.S.A																							
	ブラジル Brazil																							
	メキシコ Mexico																							
	計 Total		3	15	5	9	7	2	13															
	計 Total	1	2	4	2	1	2	1	24	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	4	1	1	57



国際交流協定 International Partnership Agreements

国際交流協定 International Academic Exchange Agreement

国 Countries	大 学 名 Universities	締 結 Date of Agreements
アメリカ U.S.A.	ロックヘイブン大学 Lock Haven University	昭和 61 年 7 月 11 日 Jul. 11, 1986
ドイツ Germany	ハイデルベルク大学 Heidelberg University	平成 5 年 4 月 1 日 Apr. 1, 1993
アメリカ U.S.A.	セントラルミシガン大学 Central Michigan University	平成 8 年 7 月 30 日 Jul. 30, 1996
韓国 Korea	嶺南大学校 Yeungnam University	平成 11 年 2 月 8 日 Feb. 8, 1999
ルーマニア Romania	ブカレスト大学 University of Bucharest	平成 11 年 3 月 9 日 Mar. 9, 1999
フランス France	リヨン第三大学 Jean Moulin - Lyon 3 University	平成 16 年 3 月 3 日 Mar. 3, 2004
中国 China	西安外国語大学 Xi'an International Studies University	平成 17 年 6 月 30 日 Jun. 30, 2005
インドネシア Indonesia	インドネシア教育大学 Indonesia University of Education	平成 17 年 12 月 5 日 Dec. 5, 2005
中国 China	華東師範大学 East China Normal University	平成 21 年 7 月 27 日 Jul. 27, 2009
韓国 Korea	公州大学校 Kongju National University	平成 21 年 8 月 24 日 Aug. 24, 2009
韓国 Korea	光州教育大学校 Gwangju National University of Education	平成 22 年 6 月 15 日 Jun. 15, 2010

交流状況 Academic Exchange and Cooperation

区 分 Classification	年度 Year	平成 25 年度 2013	平成 24 年度 2012	平成 23 年度 2011	平成 22 年度 2010	平成 21 年度 2009
学生交流 Student Exchange	海外派遣留学生 N.U.E. Students Studying Abroad	2	8	9	9	6
	ロックヘイブン大学より From Lock Haven University	2	2	1	1	2
	セントラルミシガン大学より From Central Michigan University	3	1	0	1	1
	ハイデルベルク大学より From Heidelberg University	1	1	2	3	3
	嶺南大学校より From Yeungnam University	1	2	1	1	2
	ブカレスト大学より From University of Bucharest	1	1	1	4	3
	リヨン第三大学より From Jean Moulin - Lyon 3 University	2	1	2	2	2
	計 Total	12	16	16	21	19
研究者交流 Researchers Exchange	派遣 Nara University of Education's official visit to foreign universities					
	嶺南大学校より From Yeungnam University			1		



ユネスコスクール The UNESCO Associated Schools Project Network (ASPnet) <http://www.nara-edu.ac.jp/unesco/>



平成 19 年 7 月、本学は日本の大学として初めてユネスコスクールに加盟しました。ユネスコスクールは、ユネスコが推進している理念を学校現場で実践することを目的としています。具体的内容として、ユネスコスクールのネットワークを利用

して世界中の学校と生徒間・教師間で交流し、情報や体験を分かち合ったり、地球規模の諸問題に若者が対処できるような新しい教育内容やその手法の開発、発展を目指します。

本学は、大学の教育・研究の柱として『奈良・世界遺産』を生かした教育と研究の充実」を掲げ、日本で最多の世界遺産を有する奈良県にある大学として、ユネスコが世界的規模で進めている世界遺産の保全・保護に関する環境教育や文化教育に取り組んできました。世界遺産・文化遺産を核とした「持続可能な開発のための教育(ESD: Education for Sustainable Development)」の普及と推進の実践を、次世代教員養成センターのもとに、さらに拡充させていきます。

In July 2007, our university became the first UNESCO Associated School of Japanese Universities.

UNESCO Associated Schools aim to promote UNESCO values, facilitate cultural exchange networks among schools, teachers and individual students, share information, and develop new educational methods and systems which will enable young people to deal with important issues on a global level.

One of the themes of education and research at our university is "enhancing education and research that makes the most of the World Heritage of Nara." As a university in Nara Prefecture, which boasts the largest number of World Heritage Sites in Japan, we have worked hard to develop environmental and cultural education relating to preservation and protection of World Heritage, which UNESCO is promoting on a global scale. Through efforts led by the Teacher Education Center for the Future Generation, we will further expand our dissemination and promotion of Education for Sustainable Development (ESD) whose core is world heritage and cultural heritage.



■ 平成 26 年度 ならやまオープンセミナー (公開講座) Narayama Extention Courses 2014.

講座名	開催日・期間	内容	対象	場所
畑で汗を流しませんか	全 5 回 5 月 7 日、6 月 4 日、7 月 2 日、 9 月 10 日、11 月 12 日 いずれも水曜日	野菜の栽培方法を中心に、雑草や病気、 動物被害防除などについて学びながら、 夏野菜などを栽培し、収穫します。	一般の方	本学 自然環境教育センター 奈良実習園
児童文学・英文 「イギリスの昔はなし」 を読む	全 10 回 5 月 10 日、17 日、24 日、31 日 6 月 7 日、14 日、21 日、28 日 7 月 5 日、12 日 いずれも土曜日	「言語学習は、母語も英語も、そのメッ セージの内部を理解することによっての み、おこる。」本講座では、イギリス人 の英語的発想を身につけることを目的と した講座です。そのために、イギリス人 の易しい「昔ばなし」を言語教材として、 英語的発想を体験しましょう。	一般の方	本学講義棟等
家族で発見！ 食べ物で学ぶ奈良の魅 力	5 月 25 日 (日)	おまんじゅうの神様って知っていますか？ 古都・奈良には、古くから伝わる食べ物や 食べ物にまつわる物語があります。奈良町 かいわいを歩いて、奈良に伝わる食べ物 のお話に触れてみませんか？そして、奈良の 味も確かめて見ましょう。奈良の新しい魅 力がきっと見つかりますよ。	小学校 3 年生～ 中学生とその保護者	ならまちセンター・ 奈良町周辺
第 1 回 「スポーツ医学講座」 (ドーピング、熱中症)	5 月 31 日 (土)	夏のスポーツ活動中の熱中症を予防する ための対策、ならびに近年身近になっ ているドーピング検査について、主に選手 を対象としてわかりやすく説明します。 もちろん、スポーツに関心のある一般市 民や学校教員にも役立つ内容です。	大学生～高校生、 教員、一般市民	本学大講義室
米づくり体験学習	全 3 回 6 月 7 日、10 月 11 日、 12 月 13 日 いずれも土曜日	私達が普段なにげなく食べている米がど のようにつくられているかを田植えから 収穫まで直接体験することで作物の大切 さを認識し、勤労の喜びを味わうととも に農業に対する理解を深めることを目的 として実施します。	小学生(3 年生以上)・ 中学生及びその保護者	本学 自然環境教育センター 奈良実習園
学ぶ喜び・ E S D 連続公開講座	全 8 回 6 月 11 日(水)、7 月 22 日(火)、 8 月 22 日(金)、9 月 19 日(金)、 11 月 20 日(木)、12 月 10 日(水)、 1 月 13 日(火)、2 月 12 日(木)	E S D や学級経営や生徒指導に関する実 践報告、及び講演	大学生・大学院生・ 教職員等	本学 次世代教員養成セン ター

上記は本概要発行時の情報です。最新の情報や詳しい内容については、下記ホームページでご確認下さい。
http://www.nara-edu.ac.jp/KK/open_seminar.htm

■ 平成 26 年度 フレンドシップ事業 2014 Friendship Project

教員の養成段階において、本学学生が様々な体験活動を通して、子どもたちとふれあい、子どもたちの気持ちや行動を理解し、実践的指導力の基礎を身につけることを目的とした事業です。

事業名	開催日・期間	内容	対象	場所
味覚をいかしたクッキング	12月13日 (土)	調理実習。食材の調理特性についても理解を深めます。	小学生3～6年生 40名	本学・ 本学附属小学校
書道を楽しもう	7月19日(土)・ 20日(日) ※いずれかの1日 のみ参加できます。	基本点画の練習をして、カラフルなマーブリングのうちわ に自分の作品を書きます。そして、大きな紙(半切35cm× 135cm)に作品を書きます。	小学3～6年生 60名	本学
飛行コンテスト	7月26日 (土)	飛行機の飛行原理、ものづくりの過程を理解し、ものを完 成させる充実感、組み立てるときに友だちを手伝う協調 性、コンテストによる飛行で競争心を醸成します。	小学生3～6年生 25名程度	本学・ 本学附属小学校 グラウンド

各企画の実施詳細は、本学ホームページに随時掲載されます。
<http://www.nara-edu.ac.jp/general/friendship%2023index.html>

■ オープンクラス Open Classes

オープン・クラスは、大学の授業を一般の方に公開し、学生とともに受講していただくものです。
 これは、本学が行う大学開放事業の一環で、本学教育学部で開設している授業の一部を公開し、大学を生涯学習の場として活用するという社会的要請
 に応えるとともに、地域社会と大学との連携を深めようとするものです。
http://www.nara-edu.ac.jp/graduate/open_class/



平成 26 年度学生企画活動支援事業

Student Activities Support Project 2014

本学学生が自ら企画する事業の内、優れたものに対して、大学が経済的支援等を行い、学生自身に実体験をさせることで、学生の企画力・実践力・社会性を高め、もって優れた教員として、又、社会人として成長することを目的としています。

事業名	開催日・期間	内容	対象	場所
学生オペラ2015 濃い恋！それは故意！？あなたの心は誰のもの？～誰もが主役！オペラは皆こうしたもの～	平成27年3月(予定)	学生オペラ W.A. モーツァルト作曲「コジ・ファン・トゥッテ」	一般の方・本学学生	本学講堂
楽器ふれあいコンサート ～音楽に親しんでもらおう！～	通年	地域の幼稚園や小学校で楽器の演奏会を実施	地域の方、幼児、児童	奈良県内の幼稚園・小学校等
ウインターキャンプ 障害を持つ子どもたちの成長～なかまと一緒に～	平成27年2月(予定)	障害のある子供達とスキーキャンプを実施	障害のある子供とその保護者	近郊のスキー場
作ってハッピー☆造形ひろば	大学祭期間中	普段の生活ではあまりできない造形活動を地域の子供たちと実施	地域の児童・生徒とその保護者	本学
なっきょん食育塾	通年	学生の発想をもとに、食や健康に関する活動を企画・運営	本学学生	本学



教育研究に係る連携協定

Education and Research Agreements

平成 26 年 5 月 1 日現在 As of May 1, 2014

協定先	締結年月日	主な目的等
奈良県	平成 21年12月 10日	「地域の教育力」を再生する方策に関する調査・研究
奈良県くらし創造部	平成 21年10月 5日	「地域の教育力」モデル地域調査事業
奈良県教育委員会	平成 12年 7月 18日	実践総合センターと県立教育研究所との、いじめ、不登校問題等教育諸課題への取組に係る連携
	平成 15年 6月 17日	教育連携に係る包括協定
	平成 16年 3月 17日	県立青翔高校との実践的共同研究と県理数科教育の充実、科学者、技術者の養成
奈良県立平城高等学校	平成 19年 1月 18日	教育連携協定書
奈良県立高田高等学校	平成 23年 4月 6日	教育連携協定書
奈良県立山辺高等学校	平成 26年 4月 1日	理数プロジェクト高大地域連携事業に関する協定書
奈良県立青翔中学校・高等学校	平成 26年 4月 1日	理数プロジェクト中高大地域連携事業に関する協定書
奈良市	平成 16年 6月 11日	教育連携に係る包括協定
	平成 19年 6月 19日	教職大学院における実践的カリキュラム等の実施協力
奈良市教育委員会	平成 16年 6月 11日	幼稚園・小学校・中学校への学校教育活動支援事業(スクールサポート)と相互の教育支援・充実
	平成 18年 7月 18日	「先導理数プログラム」推進事業
	平成 18年 9月 20日	包括協定事項追加(教員養成 GP「鍵的場面」)
大和郡山市	平成 18年 4月 1日	学科指導教室「ASU」への学生(学習チューター)派遣と相互の教育支援・拡充
	平成 18年 6月 15日	教職大学院における実践的カリキュラム等の実施協力
	平成 24年 4月 1日	教育連携に係る包括協定
天理市	平成 19年 6月 11日	教職大学院における実践的カリキュラム等の実施協力
生駒市	平成 19年 6月 11日	教職大学院における実践的カリキュラム等の実施協力
曽爾村	平成 24年 4月 1日	教育連携に係る包括協定
奈良工業高等専門学校	平成 20年 6月 18日	教育研究等の協力協定
京都府教育委員会	平成 17年 4月 1日	小中学校への学生派遣による支援、学生の資質向上と実践的指導力の育成
	平成 19年 8月 13日	教員を目指す学生等の資質向上と実践的指導力の育成
京都市教育委員会	平成 17年12月 28日	学生ボランティア派遣と相互の教育支援等
	平成 25年 7月 1日	連携協力に関する協定書
茨木市教育委員会	平成 18年 4月 1日	学生ボランティア派遣と相互の教育支援等
八尾市教育委員会	平成 18年 4月 1日	学生ボランティア派遣と相互の教育支援等
柏原市教育委員会	平成 18年 6月 1日	学生ボランティア派遣と相互の教育支援等
千早赤阪村教育委員会	平成 18年 6月 1日	学生ボランティア派遣と相互の教育支援等
堺市教育委員会	平成 20年 5月 28日	学生ボランティア派遣と相互の教育支援等
羽曳野市教育委員会	平成 20年 5月 28日	学生ボランティア派遣と相互の教育支援等
東大阪市教育委員会	平成 21年 5月 27日	学生ボランティア派遣と相互の教育支援等
交野市教育委員会	平成 21年 5月 27日	学生ボランティア派遣と相互の教育支援等
神戸市教育委員会	平成 22年 4月 1日	「スクールサポーター制度」実施に係る協定書
高エネルギー加速器研究機構	平成 24年 6月 6日	教育研究等の協力協定



単位互換に係る連携協定

Credit Exchange

協定先	協定締結年月日	主な目的等
放送大学	平成 14年 3月 13日	学部単位互換
帝塚山大学、天理大学、奈良大学、奈良県立大学 奈良県立医科大学、奈良学園大学、奈良女子大学	平成 20年 3月 10日	奈良県内大学間での学部単位互換
京都教育大学、大阪教育大学	平成 25年 3月 21日	京阪奈三教育大学学部単位互換
奈良女子大学	平成 7年 12月 25日	大学院単位互換
滋賀大学、京都教育大学、大阪教育大学、和歌山大学	平成 8年 1月 30日	大学院単位互換



双方向遠隔授業

Interactive Distance Education

平成 24 年度後期より、京都教育大学・大阪教育大学と連携して、
テレビ会議システム及びタブレット PC 等の ICT 設備を活用した双方向遠隔授業を実施しています。
<http://ride0.nara-edu.ac.jp/open/netcommons/htdocs/>



地域連携

Local Collaboration

■ 平成 26 年度学校図書館司書教諭講習

この講習は、学校図書館法(昭和 28 年法律第 185 号)第 5 条第 3 項の規定に基づき、
学校図書館の専門的職務に携わる司書教諭を育成するため、文部科学大臣の委託を受けて実施する講習です。

【実施日程】

8月5日～8日、8月9日～12日、8月17日～20日、8月21日～24日、8月25日～28日

詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.nara-edu.ac.jp/students/books.html>

■ 平成 26 年度教員免許状更新講習

平成 19 年 6 月に教育職員免許法が改正され、平成 21 年度から教員免許更新制が導入されました。
本学では、奈良県内の大学・短期大学・その他の機関と連携して、教員のニーズに応じた多様な講習を実施します。

【実施日程】

6月28日～6月29日、7月28日～29日、7月31日～8月2日、8月5日～8日、16日～17日、20日～22日、25日～27日、10月25日～26日、11月8日

詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.nara-edu.ac.jp/graduate/license.html>



広報誌・刊行物紹介

Pamphlets and Publications



■ ならやま Narayama

本学の教育実践、研究内容、学生の活動状況等を受験生やその保護者等に紹介するための広報誌

This bulletin provides information to students preparing for enrollment exams, their parents and guardians, and other interested parties, about information such as our university's educational practices, research, and student activities.

■ 天平雲 Tenpyougumo

学生に対する広報誌 Publicity to our students.

■ 受験生のための大学案内

Campus Guide to those applicants for our university

■ 奈良教育大学概要

Nara University of Education Campus Guide

■ 奈良教育大学紀要

Bulletin of Nara University of Education

■ 保健センターだより

Center Report for HealthCare



奨学寄附金受入状況

Scholarship Donations Received

(千円) unit : thousand yen

区 分 Classification	平成 25 年度 Fiscal Year 2013	平成 24 年度 Fiscal Year 2012	平成 23 年度 Fiscal Year 2011	平成 22 年度 Fiscal Year 2010	平成 21 年度 Fiscal Year 2009
受入件数 Number of Acceptance	24	22	28	25	20 (3)
受入額 Received Amount of Money	23,300	20,577	21,177	20,548	25,380 (16)

()内は創立 120 周年記念事業募金を外数で示す。

Figures in parentheses indicate funds raised through a project commemorating the 120th anniversary of the university's establishment. These are in addition to the regular figures.



科学研究費補助金採択状況

Acceptance of Application For Grant-in-Aid for Scientific Research

(千円) unit : thousand yen

研 究 種 目 Classification	平成 26 年度 Fiscal Year 2014		平成 25 年度 Fiscal Year 2013		平成 24 年度 Fiscal Year 2012		平成 23 年度 Fiscal Year 2011		平成 22 年度 Fiscal Year 2010	
	採択件数 Number of Acceptance	金額 Amount of Money	採択件数 Number of Acceptance	金額 Amount of Money	採択件数 Number of Acceptance	金額 Amount of Money	採択件数 Number of Acceptance	金額 Amount of Money	採択件数 Number of Acceptance	金額 Amount of Money
特定領域研究 Grant-in-Aid for Scientific Research on Priority Areas										
基盤研究 (A) Grant-in-Aid for Scientific Research (A)										
基盤研究 (B) Grant-in-Aid for Scientific Research (B)	3	3,200 (960)	4	14,500 (4,350)	3	11,000 (3,300)	2	10,300 (3,090)	1	2,300 (690)
基盤研究 (C) Grant-in-Aid for Scientific Research (C)	30	32,700 (9,810)	24	24,600 (7,380)	25	23,700 (7,110)	27	26,000 (7,800)	26	23,900 (7,170)
挑戦的萌芽研究 Grant-in-Aid for challenging Exploratory Research										
若手研究 (B) Grant-in-Aid for Young Scientists (B)	10	8,100 (2,430)	13	9,400 (2,820)	9	8,800 (2,640)	8	6,500 (1,950)	7	4,695 (1,391)
特別研究促進費 Grant-in-Aid for Special Purposes										
研究活動スタート支援 Grant-in-Aid for Research Activity start-up	1	1,000 (300)					1	680 (204)		
研究成果公開促進費 Grant-in-Aid for Publication Scientific Research Results	学術図書 Scientific Library						1	800		
	データベース Data Base									
計 Total	44	45,000 (13,500)	41	48,500 (14,550)	37	43,500 (13,050)	39	44,280 (13,044)	34	30,895 (9,251)

()内は間接経費を外数で示す。

The amount in parentheses indicate the indirect Grant-in-Aid, in addition to the regular figures.



特別教育研究経費採択状況

Acceptance of Special Education and Research Funds

文部科学省において、新たな教育研究ニーズに対応し、各国公立大学等の個性に応じた意欲的な取組を重点的に支援するとして、採択された事業

区分	事業名称	採択年度	事業(計画)期間
高度な専門職業人の養成や専門教育機能の充実	地域融合で築く理数教育研究拠点における実践的高度教員養成プログラムの開発	平成 26 年度	4 年
高度な専門職業人の養成や専門教育機能の充実	地域連携に基づく特別支援教育人材養成モデル推進事業 — ICT 活用による人材と教材のネットワークの構築	平成 25 年度	3 年
幅広い職業人の養成や教養教育機能の充実	「学ぶ喜びを知り、自ら学び続ける」教員の養成に向けた持続可能な発展のための教育活性化プロジェクト	平成 25 年度	1 年
高度な専門職業人の養成や専門教育機能の充実	京阪奈三教育大学教育連携推進事業 — 遠隔授業を取り入れた教育課程の共同実施の構築に向けて —	平成 24 年度	3 年
高度な専門職業人の養成や専門教育機能の充実	教員養成機能の充実	平成 24 年度	1 年
高度な専門職業人の養成や専門教育機能の充実	実践的高度理数科教員養成のための大学院教育プログラムの開発	平成 23 年度	3 年
高度な専門職業人の養成や専門教育機能の充実	先進的な教職科目体系のモデル開発 ～カリキュラム・フレームワーク (Cuffet) の構造的深化・高度化による学びの組織化～	平成 22 年度	3 年
地域貢献機能の充実	地域全体でライフサイクルのニーズに応じる特別支援教育モデル推進事業 ～教育委員会等との連携による大学のセンター機能の強化と人材育成～	平成 22 年度	3 年



平成 26 年度 収入・支出予定額

Revenue and Expenditure in Fiscal Year 2014

(百万円) unit : million yen

(百万円) unit : million yen

収 入 Income	
事 項 Items	金 額 Amount of Money
運営費交付金 Subsidy of Administrative Cost	2,379
国立大学財務・経営センター施設費交付金 Institution Costs Grant	19
自己収入 University Income	
授業料及入学金検定料収入 Tuition and Examination Fee	766
雑収入 Miscellaneous Income	51
施設整備費補助金 Supplise and Equipment Expense Subsidy	68
目的積立金取崩 Reserve funds demolition classified by purpose	49
産学連携等研究収入及び寄付金収入等 Support for Cooperative Research with Private Industry	39
計 Total	3,371

支 出 Disbursement	
事 項 Items	金 額 Amount of Money
人件費 Personnel Expenses	2,450
物件費 Non-Personnel Expenses	795
施設整備費 Supplies and Equipment Expenses	87
産学連携等研究経費及び寄付金事業費等 Support for Cooperative Research with Private Industry	39
計 Total	3,371



土地・建物

Land and Buildings

平成 26 年 5 月 1 日現在 As of May 1, 2014
(㎡)

区 分 Classification	土 地 Land	建 物 Buildings
本部及び教育学部 Headquaters and Faculty of Education	147,060	34,074
附属中学校 University Attached Junior High School	30,146	5,787
附属小学校 University Attached Elementary School	本部及び教育学部に含む Included in Headquarters and Faculty of Education	8,858 (特別支援学級 1,556㎡を含む) Including 1,556㎡ for the Classes for Handicapped Children
附属幼稚園 University Attached Kindergarten	本部及び教育学部に含む Included in Headquarters and Faculty of Education	1,013
自然環境教育センター Center for Natural Enviroment Education	1,768,633	1,175
奈良実習園 Nara Practical Exercises Farm	11,034	563
奥吉野実習林 Oku-yoshino Forest for Practical Exercises	1,757,599	612
国際学生宿舎 International Student House	4,621	2,326
橘宿舎 TACHIBANA Dormitory	2,013	1,686
教職員宿舎 Housing for staff	7,705	4,126
計 Total	1,960,178	59,045



施設の整備状況

Upkpeep of Facilities

年度	完成年月	建物名称	構造階数	延べ床面積等	備考
平成 25 年度	平成 26 年 3 月	図書館(ラーニング・コモンズ等)	R3	999㎡	内部改修・増築
平成 24 年度	平成 25 年 3 月	倉庫(旧弾薬庫)	B 1	16㎡	内外部改修
	平成 25 年 3 月	管理棟	R 2	2,215㎡	空調・内外部改修、吹付アスベスト除去
	平成 24 年 9 月	管理棟別館(旧職員会館)	R 1	258㎡	京阪奈三教育大学連携推進室設置 (増築・内外部改修)
	平成 24 年 9 月	講義 4 号棟	R 2	696㎡	内外部改修
	平成 24 年 9 月	寧楽館(旧学館倉庫)	W1	94㎡	内外部改修
平成 23 年度	平成 24 年 3 月	体育館屋外トイレ	S1	36㎡	内外部改修、渡り廊下設置
	平成 23 年 11 月	附属中学校 普通教室棟	R3	1,351㎡	空調・照明・渡り廊下屋上防水改修
	平成 23 年 12 月	図書館(閲覧室)	R2	1,220㎡	耐震・内外部改修
平成 22 年度	平成 23 年 2 月	理科 2 号棟	R3	2,461㎡	耐震・内外部改修
平成 21 年度	平成 22 年 2 月	橘宿舎	R3	1,677㎡	耐震・内外部改修
	平成 21 年 12 月	特別支援学級校舎	R2	1,426㎡	改築
	平成 21 年 10 月	学生食堂	R1 (一部 S1)	841㎡	増築・内外部改修
	平成 21 年 10 月	附属中学校 管理棟	R3	1,028㎡	耐震・内外部改修
平成 20 年度	平成 21 年 2 月	理科 1 号棟	R3	1,741㎡	耐震・内外部改修
	平成 20 年 10 月	山田ホール	R1	414㎡	空調・内装改修



教育研究支援機構

Educational and Academic Support Organization

附置センターの学部・大学院教育へのサポート体制をより強化するとともに、地域と連携した活動を進展させるため、それぞれのセンターの機能を調整し、センター全体として連携して大学教育をサポートしています。

In order to strengthen the support provided by affiliated centers to undergraduate and graduate education, and promote collaborative activities with the local community, we coordinate the functions of the various centers, and support university education through a team effort by all of our centers.



図書館

University Library

目的

Purpose

教育・研究のため、図書・雑誌を揃え、学生及び教職員のほか、地域の方へも貸出しています。また、文献検索及び文献所在調査等により、調査・研究の援助を行っています。

教員志望の学生が実践的教育力や指導・課題探求の向上を図るため、多様な学修活動に対応した「学修空間」として「ラーニング・commons」や「グループ学習室」、「えほんのひろば」を設置しています。

Library offers books, learned books and references for education and research. It helps students and faculty by providing information retrieval services for research and academic study. Citizens can utilize the library resources and they are welcome to use library books and sources for research.

To improve the practical education and instruction skills, and ability to identify issues, of students who hope to become teachers, we provide a Learning Commons, Group Study Room, and Ehon-no-Hiroba (picture book library) as learning spaces suitable for a variety of study activities.



主要施設

Main Facilities

閲覧室、ラーニング・commons、グループ学習室、AV 室、情報サテライト室、えほんのひろば、書庫、リフレッシュスペース
Reading Room, Learning Commons, Group Study Room, Audio-Visual Room, Information Satellite Room, Ehon-no-Hiroba, Personal Stack, Refreshment Space



えほんのひろば

主な貴重書

Main Valuable Literature

永井家文書 21 巻 17 世紀

Nagai Family's Ancient Documents 21 volumes (the 17th Century)

興福寺南院文書 53 綴、17 枚 (1533 ~ 1862 年)

Kofukuji Temple South Hall's Ancient Documents 53 files of papers, 17 sheets (the period from 1533 to 1862)

奈良晒 関係文書 77 綴 (1783 ~ 1882 年)

Ancient Documents Related to Nara-Sarashi or Bleached Cloth 77 files of papers (the period from 1783 to 1882)

蔵書数

Number of Books

平成 26 年 3 月 31 日現在 As of Mar 31, 2014

区 分 Classification	図 書 Books			雑 誌 Journals		
	和書 (冊) Japanese books (number)	洋書 (冊) Foreign books (number)	計 (冊) Total (number)	和書 (種) Japanese Books (serials)	洋書 (種) Foreign Books (serials)	計 (種) Total (serials)
蔵書数 Number of Books	278,125	45,027	323,152	5,145	866	6,011
平成 25 年度受入数 Acquisitions 2013	8,248	502	8,750	931	90	1,021

図書館利用状況

Library Use

平成 25 年度 2013

学 生 Students		教 職 員 Teaching and Not-Teaching Staff		学 外 者 Others		合 計 Total	
貸出者数 Number of Borrowers	貸出冊数 Number of books Borrowers	貸出者数 Number of Borrowers	貸出冊数 Number of books Borrowers	貸出者数 Number of Borrowers	貸出冊数 Number of books Borrowers	貸出者数 Number of Borrowers	貸出冊数 Number of books Borrowers
7,120	14,233	892	1,995	500	1,202	8,512	17,430

教育資料館

Museum of Education

目的

Purpose

我が国の学制発足以降における奈良県下の初等中等教育に関する資料を中心として、教育関係資料の収集、調査研究が行われています。また、世界遺産に関するビジュアルな情報を提供する「世界遺産ミニシアター」を設置しています。

This center is collecting and researching historical materials of education. The materials herein preserved are mainly those on primary and secondary education in Nara prefecture since the enforcement of the first educational system in this country. Besides, the library is operating the "World Heritage Mini-Theater" to provide visitors with visual information about world heritages.



主要施設

Main Facilities

展示室(第 1, 2, 3 室)、貴重品等収蔵庫、受入整理収蔵倉庫
Exhibition rooms(No.1, No.2 and No.3), safes for valuables, document file storage room

建物面積

Building Space

346 m²

展示物

Display

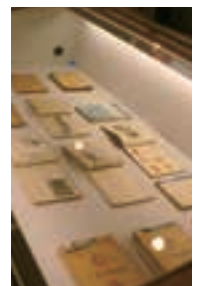
奈良県下初等教育関係資料

Information and Materials of Elementary Education in Nara Prefecture

本学学校史に関する資料

Information and Materials concerning the History of Nara University of Education

関係教員の美術工芸作品その他
Art Works and Others



次世代教員養成センター

Teacher Education Center for the Future Generation

目的 Purpose

本センターは、教員養成の高度化と質保証を目的とする京阪奈三教育大学連携推進事業の一環で設置される「連携拠点」の一つとして、平成 25 年 7 月 1 日に設置されました。ICT 活用を含む実践的教育力・指導力の向上、課題探究力の向上を図るとともに、学び続ける教員の質保証に関わる事業及び研究開発を行うことにより、21 世紀社会を牽引する人材である次世代の教育を担う教員の養成に寄与することを目的としています。センターは、「情報教育部門」「ESD・課題探究教育部門」「情報基盤部門」の 3 部門で構成されています。

This Center was established on July 1, 2013 as a collaborative base under the Project for Promoting Collaboration of the Three Universities of Education in Kyoto, Osaka and Nara whose purpose is to raise the level of teacher education and ensure its quality. The Center's aim is to contribute to the development of teachers who will provide the next generation of education and lead society in the 21st century. This will be achieved by improving practical education and instruction capabilities, including the use of ICT, strengthening the ability to identify issues, and carrying out projects and R&D to improve the quality of teachers as they continue their education. The Center is comprised of three divisions: an Information Education Division, an ESD and Issue Identification Education Division, and an Information Infrastructure Division.



情報教育部門 Information Education Division

目的 Purpose

情報教育を推進することを目的として、教員の ICT 活用能力、ICT を活用した授業力の育成・向上、ICT 支援員の養成と認証、教員の情報教育研修、デジタル教材の開発及び運用支援、双方向遠隔授業の企画・運用等を実施しています。

In order to promote information education, this Division carries out activities such as developing and improving the ability of teachers to use ICT in administrative work and classroom teaching, developing and certifying ICT support staff, information education training for teachers, support for development and use of digital instructional materials, and planning and use of interactive remote classes.

ESD・課題探究教育部門 ESD and Issue Identification Education Division

目的 Purpose

「教員養成カリキュラム開発領域」「ESD・教材開発領域」「学校・地域教育支援領域」「教育臨床・学校カウンセリング領域」の 4 つ領域を設け、「学び続ける教員」を育むための学校現場と連携した教員養成モデルの開発と、課題探究を推進する実践的指導力育成プログラムを実施しています。

This Division is comprised of four areas: a Teacher Education Curriculum Development Area, ESD and Instructional Material Development Area, School and Community Education Support Area, and Clinical Practice in Education and School Counseling Area. The Division develops teacher education models linked with actual school classrooms in order to cultivate teachers who continue to learn, and provides programs for developing practical instruction capabilities to promote issue identification.

情報基盤部門 Information Infrastructure Division

目的 Purpose

学内共同教育施設として情報館を運営し、本学の情報処理についての教育・研究の中心的役割を担っています。また、学内 LAN の管理・運営を行い、学内 7 カ所に 235 台の共同利用パソコンを設置するなど、教育・研究のための共同利用の場を提供しています。

This Division operates the Information Processing Facilities (IPF) as shared educational resources of the university, and plays a central role in education and research relating to information processing at this university. It also manages and operates the university's LAN, has 235 computers for common use installed at 7 locations on campus, and otherwise provides spaces for shared use of computers for education and research.

次世代教員養成センターの主要施設

Main Facilities of the Teacher Education Center for the Future Generation

1号館 Building I

主要施設 Main Facilities

大会議室兼教室、多目的室
Large Meeting Room,
Classroom, Multipurpose Room



主要機器 Main Equipments

テレビ会議装置、ワイヤレスマイク、電子黒板、高速カラー印刷機
Teleconferencing system, wireless microphones, electronic blackboard, high-speed color printer

2号館 Building II

主要施設 Main Facilities

多目的ホール、モデル教室、カウンセリングルーム、サポートルーム、会議室、資料作成室
Multipurpose Hall, Model Classroom, Counseling Room, Support Room, Meeting Room, Printing Room



情報館 Information Processing Facilities

主要施設 Main Facilities

中央計算機室、集中監視室、実習室、演習室、メディアルーム
Central Computer Room, Monitoring Room, Practice Room, Exercise Rooms, Media Room



主要機器 Main Equipments

- ・ドメイン／ファイルサーバ Domain/File server
- ・インターネットサーバ (DNS/Mail/WWW/VPN/VOD/E-Learning etc.)
Internet Servers (DNS/Mail/WWW/VPN/VOD/E-Learning etc.)
- ・ファイアウォール装置 Firewall Device
- ・メールセキュリティ装置 Mail Security System
- ・共同利用パソコン Computers for common use
 - 情報館実習室 Windows 8.1 Pro 85 台
Practice Room in IPF, Windows 8.1 Pro, 85 units
 - 情報館演習室 A Windows 8.1 Pro 33 台
Study Room A in IPF, Windows 8.1 Pro, 33 units
 - 情報館演習室 B Windows 8.1 Pro 25 台
Study Room B in IPF, Windows 8.1 Pro, 25 units
 - メディアルーム Windows 8.1 Pro 10 台
Media Room in IPF, Windows 8.1 Pro, 10 units
- ・プリンターステーション Printer Station

3Dプリンター室(技術棟内)

3D Printer Room (in Technology Building)

主要機器 Main Equipments

3Dプリンター
(フルカラー石膏造形機種) 1 台
3D Printer (full color plaster molding model), 1 unit

3Dプリンター
(樹脂造形機種) 1 台
3D Printer (resin forming model), 1 unit

非接触3Dスキャナ 1 台
Non-contact 3D scanner, 1 unit



国際交流留学センター

Center for Intercultural Exchange and Studies

目的 Purpose

文化多様性教育に関わる実践的、理論的研究を学際的に、国際的視野を備えた教員の養成に寄与するとともに、国際交流協定大学などとの交流・連携に関わることで、派遣・受入留学生を支援し教員養成大学としての国際交流を推進することを目的としています。

This Center conducts interdisciplinary research, both practical and theoretical, relating to cultural diversity education, and thereby contributes to the development of teachers with international perspectives. It also aims to promote international exchange, as a part of a teacher's college supporting exchange students studying both overseas and in Japan, by staying involved in exchanges and cooperation with universities which we have international exchange agreements with.



主要施設 Main Facilities

国際交流オフィス、国際交流室（留学生と日本人学生との交流スペース）

International Exchange Office, International Exchange Room (space for interaction between foreign and Japanese students)

自然環境教育センター

Center for Natural Environment Education

目的 Purpose

学生・児童・生徒及び地域住民に、授業、公開講座並びに自然教室などの事業を通して自然環境教育を行うとともに、それらに関する基礎的研究を行っています。

The aim of the Center is to carry out basic research and educate the students, children and members of the general public in matters pertaining to our natural environment.

奈良実習園 University Farm in Nara

建物面積 Building Space

564 m²

土地面積 Total Land Space

11,034 m²

主要施設 Main Facilities

講義室、資料室、加工室、作業室、農機具庫、温室 1 棟
Lecture Room, Material Room, Manufacturing Room, Working Room, Farm Implements Room, Green House



奥吉野実習林 University Forest in Okuyoshino

建物面積 Building Space

611 m²

土地面積 Total Land Space

1,757,599 m²

主要施設 Main Facilities

教育研究棟（講義室、標本室、研修室、工作室）
Education-Research Building (Lecture Room, Specimen Room, Study Room, Working Room)

宿泊棟（収容人数 34 人）
Accommodation Building (Capacity ; about 34)



特別支援教育研究センター

Center for Special Needs Education

目的 Purpose

特別支援教育に関わる理論と実践に関する教育研究を総合的に行い、特別支援教育を担う人材の育成、地域における児童生徒等の教育的ニーズに応じた特別支援教育を推進しています。センターには、児童精神科医、特別支援教育士 SV、臨床心理士、臨床発達心理士、作業療法士などを配属しています。

The Center is comprehensively researching the theories and practices of special needs education, fostering human resources responsible for special needs education, and promoting special needs education in response to the educational needs of children in local communities. The Center staff includes a child psychiatrist, special educational needs specialist supervisor (S.E.N.S.-SV), clinical psychologist, clinical developmental psychologist, and occupational therapist.

教育実践支援部門（教育関係者向け）

Teaching Practice Support Division(for educators)

教育相談を地元の教育委員会との連携を図りながら、実施しています。The Center is accepting educators for education counseling in tie-ups with local school boards.

発達支援部門（本人・保護者向け）

Development Support Division(for children and their parents)

発達相談、心理発達検査、コンサルテーション、親子並行面接、巡回専門相談を有料で実施しています。ペアレントトレーニング、ティチャートレーニンング幼児版やソーシャルスキルトレーニング（SST）などの専門プログラムも実施しています。

The Center is accepting children and their parents for paid-development counseling, psychological development tests, consultation, parent-child parallel counseling and special consultation by circuit professionals. The Center provides specialized programs such as parent training, teacher training (for teaching small children), and social skills training (SST).



研修関連 Lectures

ペアレント / ティチャートレーニンング指導者養成講座、SST 体験講座や特別支援教育セミナーなど人材養成のための研修会や一般向けの公開講座を開催しています。

The Center offers workshops to develop human resources, such as courses to develop parent/teacher training instructors, SST experience courses, and special needs education seminars, as well as lecture series for the general public.

主要施設 Main Facilities

多目的室（研修や PT、SST などを行います）、模擬授業教室、相談室、資料室、事務室（憩いルーム）

Multipurpose room (for training, PT, SST, etc.), simulated classrooms, consultation rooms, reference room and office (resting room)

理数教育研究センター

Center for Educational Research of Science and Mathematics

目的 Purpose

現代的教育課題である「理数離れ」に対応し、21 世紀の新世代の人材育成に必要な新しい理数教育システムの構築に地域や現場と一体となって取り組んでいます。本センターは、ICT（情報通信技術：Information and Communication Technology）支援教育開発、地域連携等を行う「教育プログラム推進部門」、学内に各種実験機材を配備したオープン・サイエンス・ラボの運営等を行う「先端科学教育部門」等からなり、理数教育プログラムの開発、SST（スーパーサイエンスティーチャー）養成、公教育の支援のほか、理工系学部との連携や国際協力等の事業を展開しています。

The Center is making efforts to deal with the trend away from "Science and Mathematics," which is a task of modern education, and is grappling with the construction of a new scientific and mathematics education system necessary for fostering of new generation of human resources for the 21st century in cooperation with the regional community and other fields of education. The Center consists of the Educational Program Promotion Division that is engaged in the development of education for supporting ICT (Information and Communication Technology) and regional alliances, and the Advanced Science Education Division that manages the open science laboratory and various experimental equipment, and is developing programs for partnership with science and technological faculties and international cooperation in addition to the development of science and mathematics educational programs, training of SST (Super Science Teacher) and support for public education.



主要施設 Main Facilities

オープン・サイエンス・ラボ、ICT 理数科教育開発室

Open science laboratory, ICT science and mathematics education development room

主要機器 Main Equipments

デジタル分光計、マイケルソン干渉計、光速度測定実験装置、万有引力実験器、電子ビーム偏向管実験装置、静電現象実験装置、電磁現象実験器、力学滑走台、カー効果実験装置、ファラデー効果実験装置、ホログラフィー実験装置、3D 教材開発機材

Digital spectrometer, Michelson interferometer, light-speed measurement system, universal gravitation test system, electron beam deflection tube, electrostatic phenomenon test system, electromagnetic phenomenon test system, dynamical glide stand, Kerr effect test system, Faraday effect test system, holography test system, 3D educational material development system



保健センター

Health Care Center



主要施設 Main Facilities

診察室、静養室、処置検査室、相談室
Doctor's office, Temporary Rest Place, Treatment and Examination Room, Counseling Room

建物面積 Building Space

218 m²

目的 Purpose

健康増進のための指導・助言を行うとともに、性格、家庭、対人関係等広く相談に応じるため、専門のカウンセラーを配属しています。
We are providing instructions on students' medical problems. Student can consult with our counselor about their personal problem, their campus lives as well as in their family and social lives.

主要機器 Main Equipments

超音波診断装置、解析機能付心電計
Supersonic Waves Diagnosis Apparatus, Electrocardiograph with Analyzing Function
心肺蘇生法訓練人形
Training Doll for Cardio-Pulmonary Resuscitation (CPR)
自動体外式除細動器 (AED)
Automated External Defibrillator (AED)



AED

ポンプ機能を失った状態になった心臓に対して、電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器



福利厚生施設

Student Welfare and Health Facilities

■ 体育施設

Facilities for Physical Education



運動場 Playground	20,044 m ²	400mトラック、野球、サッカー、ラグビー 400m Track, Baseball, Soccer, Rugby
体育館 Gymnasium	1,028 m ²	バスケットボール、バレーボール、バドミントン Basketball, Volleyball, Badminton
弓道場 Japanese Archery Field	85 m ²	弓道 5 人立 Japanese Archery 5 Persons
武道場 Martial Arts Gym	401 m ²	柔道場、剣道場 Judo Field, Kendo Field
テニスコート Tennis Court	5,110 m ²	7 面 7 Courts
水泳プール Swimming Pool	2,419 m ²	8 コース 50m 8 Courses 50m

■ 学生会館

Students Hall



目的 Purpose

学生の課外活動等、学生生活をより充実するために活用されています。

The hall is used for students' activities for their refreshment and personal communication.

主要施設 Main Facilities

集会室、和室、談話室、同窓会室、山田ホール
Meeting Room, Japanese-style Resting-Room, Common Room, Alumni Association Office, Yamada Hall

建物面積 Building Space

1,227 m²



■ 課外活動共用施設

Facilities for Extra-curricular Activities



目的 Purpose

本学学生の課外活動を促進し、豊かな人間形成に資することを目的として使用されています。

Facilities for promoting extra-curricular activities to help enrich our students as rounded human beings.

建物面積 Building Space

702 m²

主要施設 Main Facilities

会議室、多目的スペース、資料作成室、文化会室、体育会室、倉庫

Meeting Room, Free Space, Printing Room, Room for Cultural Clubs, Room for Athletic Clubs, Warehouses

■ 福利施設

Student Welfare Facilities



学生及び教職員のための福利施設として食堂・売店・書店等があり学生生活の便宜を図っています。また、学生会館の談話室や食堂ホール横のアゴラ（広場）は、食事をしたり仲間同士で語り合う学生達の憩いの場となっています。

The welfare facilities such as a cafeteria, a stationary shop and a bookstore are available to the students, the teaching staff, and the officers. In addition, the lounge in the student hall and the public square called 'Agora' are utilized for the students' recreation and personal communication.



■ 学生宿舎

Dormitory

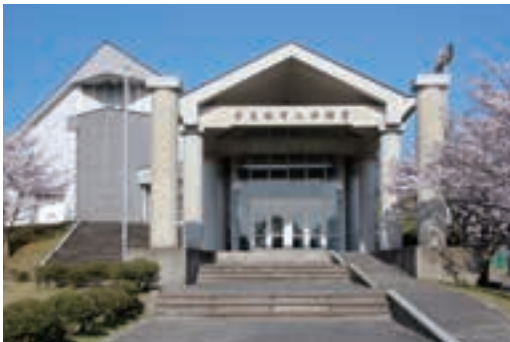


国際学生宿舎 International Student House	100 室 100 rooms	収容人数 100 人 Max. 100 Students	鉄筋コンクリート 2 階建 Reinforced concrete two-story
橘宿舎 TACHIBANA Dormitory	64 室 64 rooms	収容人数 64 人 Max. 64 Students	鉄筋コンクリート 3 階建 Reinforced concrete three-story



■ 講堂

Auditorium



目的 Purpose

式典、学会、講演会、研究発表会、公開講座、演奏会に利用するなど、広い分野で活用されています。

Our auditorium is used for some ceremonies, conferences, special lectures, open classes for citizens, musical performances and so on.

建物面積 Building Space

1,227 m² 鉄筋コンクリート 2 階建

主要施設 Main Facilities

- 1 階 1 Floor ステージ、ホール（567 席）、
エントランスホール
Stage, Hall (567 seats),
Entrance Hall
- 2 階 2 Floor ロビー Lobby





附属学校部

Attached Schools

目的 Purpose

本学における児童、生徒又は幼児の教育又は保育に関する研究、並びに教育実習計画に従い学生の教育実習を実施するため、附属中学校、附属小学校及び附属幼稚園を設置しています。

■ 生徒・児童数 Fixed Number and Current Enrollment Number

平成 26 年 5 月 1 日現在 As of May 1, 2014

区 分 Classification	総定員 Total Capacity	学級数 Number of Classes	児童・生徒数 Number of Pupils						
			1 学年 1st. Grade	2 学年 2nd. Grade	3 学年 3rd. Grade	4 学年 4th. Grade	5 学年 5th. Grade	6 学年 6th. Grade	計 Total
附属中学校 University Attached Junior High School	480	12	155	154	159				468
特別支援学級 Special Support Class	24	3	6	5	6				17
附属小学校 University Attached Elementary School	570	18	89	87	87	98	99	93	553
特別支援学級 Special Support Class	24	3	5		4		4		13

区 分 Classification	年 齢 Age	総定員 Total Capacity	学級数 Number of Classes	園児数 Number of children			
				3 歳児 3year-old	4 歳児 4year-old	5 歳児 5year-old	計 Total
附属幼稚園 University Attached Kindergarten	3 歳児 3year-old	144	1	24	54	55	133
	4 歳児 4year-old		2				
	5 歳児 5year-old		2				



附属小学校 University Attached Elementary School



附属中学校 University Attached Junior High School



附属幼稚園 University Attached Kindergarten



建物配置図

Campus Map

教育学部・附属小学校・附属幼稚園

Faculty of Education, University Attached Elementary School, University Attached Kindergarten



建物情報 奈良教育大学・附属小学校・附属幼稚園

- | | | | |
|---|---|--|--|
| R1 理科1号棟
Science Building I | R10 美術・書道実習棟
Practice Building of Arts and Calligraphy | 1 本部管理棟・保健センター
Office・Health Care Center | 10 学生会館・山田ホール
Student Hall Yamada Hall |
| R2 理科2号棟
Science Building II | R11 文化棟
Humanity Building | 2 図書館
University Library | 11 学生食堂
Cafeteria |
| R3 技術棟
Technology Building | R12 文芸棟
Humanity and Arts Building | 3 次世代教員養成センター1号館(京阪奈三教育大学連携推進室)
Teacher Education Center for the Future Generation I | 12 特別支援教育研究センター
Research Center Special Needs Education |
| R4 新館1号棟
New Building I | R13 教職大学院棟
School of Professional Development in Education Building | 4 次世代教員養成センター2号館
Teacher Education Center for the Future Generation II | 13 理数教育研究センター
Center for Educational Research of Science and Mathematics |
| R5 新館2号棟
New Building II | L1 講義1号棟
First Lecture Building | 5 情報館
Information Processing Facilities | 14 国際交流留学センター
Center for Intercultural Exchange and Studies |
| R6 新館3号棟
New Building III | L2 講義2号棟
Second Lecture Building | 6 教育資料館
Center for Education Research Materials | 15 寧楽館
Neirakukan Hall |
| R7 音楽棟(B)
Music Building(B) | L3 講義3号棟
Third Lecture Building | 7 講堂
Auditorium | 16 舞踊場
Dance Hall |
| R8 音楽棟
Music Building | L4 講義4号棟
Fourth Lecture Building | 8 武道場
Arts Gymnasium for Martial | 17 課外活動共用施設
Common Facility for Extracurricular Activities |
| R9 美技棟
Arts and Technology Building | | 9 体育館
Gymnasium | 18 弓道場
Japanese Archery Field |

設備情報

- エレベーター
 多目的トイレ
 食堂・売店
 AED
- バス停留所
 駐車場
 案内

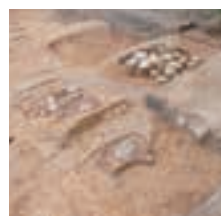
- 車いす出入り 可能な入り口
 車いす出入り 不可能な入り口
 スロープ
 階段
 3m以上の段差
 悪路 (砂利道など)
- 下り >> 上り
 勾配の大きい坂道
 建物
 建物(ピロティ部分)
 植栽
 池・プール
- グラウンド・コート
 車いすで通行 可能な門
 車いすで通行 不可能な門

● 吉備塚古墳 Kibizuka Tomb



学内北側に位置する吉備塚古墳は、6世紀初頭頃築造されたと考えられ、古くから吉備真備の墓として伝承されてきた。近年、数回に渡る調査が行われ、多くの鉄製品など遺物が出土している。

● 新薬師寺旧境内遺跡 The remains of Shin-Yakushi-Ji Temple



学内北東隅に位置する新薬師寺旧境内遺跡は、平成20年に行われた校舎改築に伴う調査で、8世紀中ごろの奈良時代に建立された新薬師寺旧境内の金堂跡と見られている。

■ 附属中学校

University Attached Junior High School



■ 自然環境教育センター

Center for Natural Environment Education

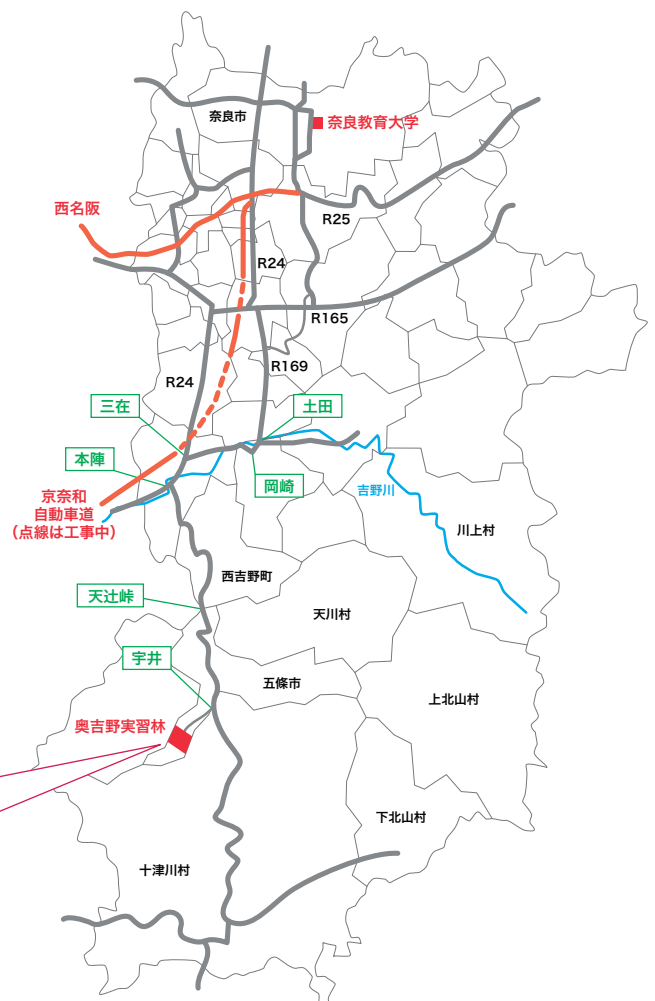
奈良実習園

University Farm in Nara



奥吉野実習林

University Forest in Okuyoshino





部局等所在地

Location of Administration Offices and School Buildings

部局等 Administration Offices		電話 Telephone	所在地 Location
事務局 Administration Bureau	教 務 課 Educational Affairs Section	0742-27-9124 FAX 27-9145	〒630-8528 奈良市高畑町 Takabatake-cho, Nara City
	入 試 課 Entrance Examination Section	0742-27-9126 FAX 27-9145	
	学 生 支 援 課 Student Affairs Section	0742-27-9128 FAX 27-9146	
	学 術 情 報 課 Library & Academic Information Section	0742-27-9135 FAX 27-9147	
	総 務 企 画 課 General & Planning Affairs Section	0742-27-9107 FAX 27-9141	
	財 務 課 Financial Affairs Section	0742-27-9112 FAX 27-9143	
	施 設 課 Facilities Planning Section	0742-27-9118 FAX 27-9144	
	次世代教員養成センター支援課 Teacher Education Center for the Future Generation Support Section	0742-27-9352 FAX 27-9385	
図書館 University Library	図 書 館 University Library	0742-27-9137 FAX 27-9147	〒630-8302 奈良市白毫寺町 Byakugouji-cho, Nara City
	教育資料館 Center for Historical Materials of Education	0742-27-9297 FAX 27-9147	
次世代教員養成センター Teacher Education Center for the Future Generation	1 号 館 Building I	0742-27-9352 FAX 27-9385	
	2 号 館 Building II	0742-27-9288 FAX 27-9289	
	情 報 館 Information Processing Facilities	0742-27-9703 FAX 27-9291	
特別支援教育研究センター Center for Special Needs Education		0742-27-9314 FAX 27-9314	
理数教育研究センター Center for Educational Research of Science and Mathematics		0742-27-9333 FAX 27-9333	
自然環境教育センター Center for Natural Environment Education	奈 良 実 習 園 University Farm in Nara	0742-26-1404	
	奥吉野実習林 University Forest in Okuyoshino	0747-36-0456	〒637-0406 五條市大塔町赤谷 Akatan O-cho, Gojo City
保健センター Health Care Center		0742-27-9138 FAX 27-9280	〒630-8528 奈良市高畑町 Takabatake-cho, Nara City
附属中学校 University Attached Junior High School		0742-26-1410 FAX 26-1413	〒630-8113 奈良市法蓮町 2058-2 2058-2 Houren-cho, Nara City
附属小学校 University Attached Elementary School		0742-27-9281 FAX 27-9283	〒630-8528 奈良市高畑町 Takabatake-cho, Nara City
特別支援学級(附属小・中) Special Support Classes (University Attached Elementary & Junior High School)		0742-27-9284 FAX 27-9285	〒630-8528 奈良市高畑町 Takabatake-cho, Nara City
附属幼稚園 University Attached Kindergarten		0742-27-9286 FAX 27-9287	〒630-8301 奈良市高畑町 354 354 Takabatake-cho, Nara City
国際学生宿舎 International Student House		0742-27-4707	〒630-8301 奈良市高畑町 1252 1252 Takabatake-cho, Nara City
橘宿舎 Tachibana Dormitory			〒630-8306 奈良市紀寺町 834 834 Kidara-cho, Nara City



学年暦

Academic Year

4月 4日(金) Apr. 4 (Fri.)	入学式 Enrolment Ceremony
8月 6日(水)～ 9月30日(火) Aug. 6 (Wed.) – Sep. 30 (Tue.)	夏季休業 Summer vacation
10月31日(金)～11月 3日(月) Oct. 31 (Fri.) – Nov. 3 (Mon.)	大学祭 (輝薨祭) University Festival (Kibosai)
11月18日(火) Nov. 18 (Tue.)	開学記念日 Anniversary of Establishment of University
12月26日(金)～ 1月 2日(金) Dec. 26 (Fri.) – Jan. 2 (Fri.)	冬季休業 Winter vacation
3月25日(水) Mar. 25 (Wed.)	卒業・修了式 Graduation Ceremony



国立大学法人 奈良教育大学概要

The National University Corporation
Nara University of Education Campus Guide

発行 平成26年7月

Issued in July 2014

編集 国立大学法人奈良教育大学 総務企画課

Edited by General & Planning Affairs Section

〒630-8528 奈良市高畑町

Takabatake-cho Nara-shi

TEL 0742-27-9104

<http://www.nara-edu.ac.jp/>

kikaku-kouhou@nara-edu.ac.jp

奈良教育大学所在地略図

University Location Map

交通案内 Access

